



青森県基本計画
「青森新時代」への架け橋

令和8年度版

事業概要

(令和7年度事業実績)

青森県東津軽保健所

目 次

第1 総括.....	1
1 管内の概況.....	2
2 沿革.....	4
3 機構図と分掌事務.....	7
4 令和8年度運営方針.....	10
5 令和8年度行事予定表.....	12
6 令和8年度相談等日程表.....	14
第2 各課の事業概要（令和7年度事業実績）.....	15
I 指導予防課関係業務.....	15
1 歳入・歳出(令和7年度).....	16
2 保健統計調査.....	18
3 医務業務.....	19
4 会議・研修.....	24
II 生活衛生課関係業務.....	25
1 食品衛生.....	26
2 化製場等.....	35
3 生活衛生.....	36
4 建築物衛生.....	38
5 その他の施設.....	39
6 温泉.....	40
III 健康増進課関係業務.....	41
1 健康づくり事業.....	42
2 栄養改善事業.....	44
3 結核予防.....	46
4 母子保健事業.....	52
5 精神保健福祉.....	54
6 難病.....	61
7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進.....	71
8 感染症予防.....	72
9 組織の育成.....	74
10 地域保健関係者研修.....	76
11 医療技術者等研修.....	77
第3 資料編.....	78
1 管内の人口動態.....	79
2 救急医療機関の認定状況.....	83
3 小児慢性特定疾病医療費受給者.....	84
4 小児慢性特定疾病児童手帳（ひまわり手帳）交付状況.....	85
5 妊婦連絡票等実施状況.....	86

第 1 総 括

1 管内の概況

(1) 管内の状況

当管内は、平成 17 年 3 月 28 日に蟹田町、平舘村、三厩村が合併し外ヶ浜町に、平成 17 年 4 月 1 日に青森市と浪岡町が合併し青森市となり、現在 1 市 3 町 1 村で構成されている。

当管内は、県の中央部に位置し、青森市を挟んで北東部に平内町、北西部の津軽半島に蓬田村、外ヶ浜町、今別町と連なり、陸奥湾、津軽海峡に面し、八甲田連峰を望む自然環境に恵まれている。

気候は夏は短く冷涼で、冬は長く寒冷で全国でも有数の豪雪地帯である。

面積は 1,478.11km² であり、県全体 (9,645.11km²) の 15.3% を占めている。

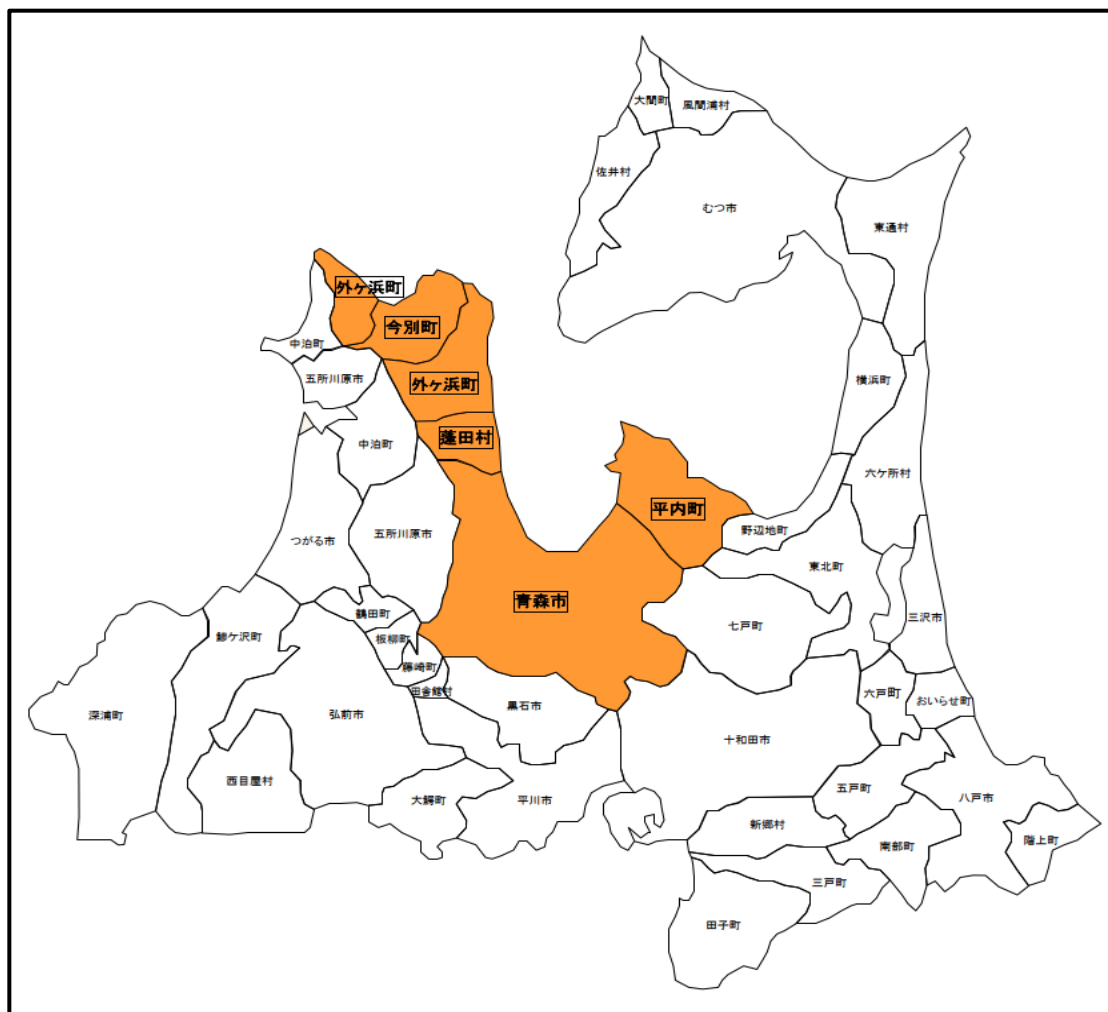
管内人口は、令和 7 年 10 月 1 日現在 (県推計人口) 273,916 人で、県全体 (1,145,475 人) の 23.9% を占め、管内の人口比率をみると青森市 (256,304 人) が全体の 93.6% を占めている。

また、管内では少子高齢化が進行しており、年齢別でみると、65 歳以上の老年人口割合は、今別町が 61.9% で県内市町村の中で最も高く、外ヶ浜町が 54.6%、蓬田村が 47.5%、平内町が 45.5%、青森市が 34.8% となっている。

東津軽郡の老年人口割合は 49.8% で、県全体の 36.3% を 13 ポイント余り上回っている。

なお、青森市は平成 18 年 10 月 1 日から中核市に移行しており、保健所の業務は一部を除き青森市に移譲されている。

(2) 管内略図

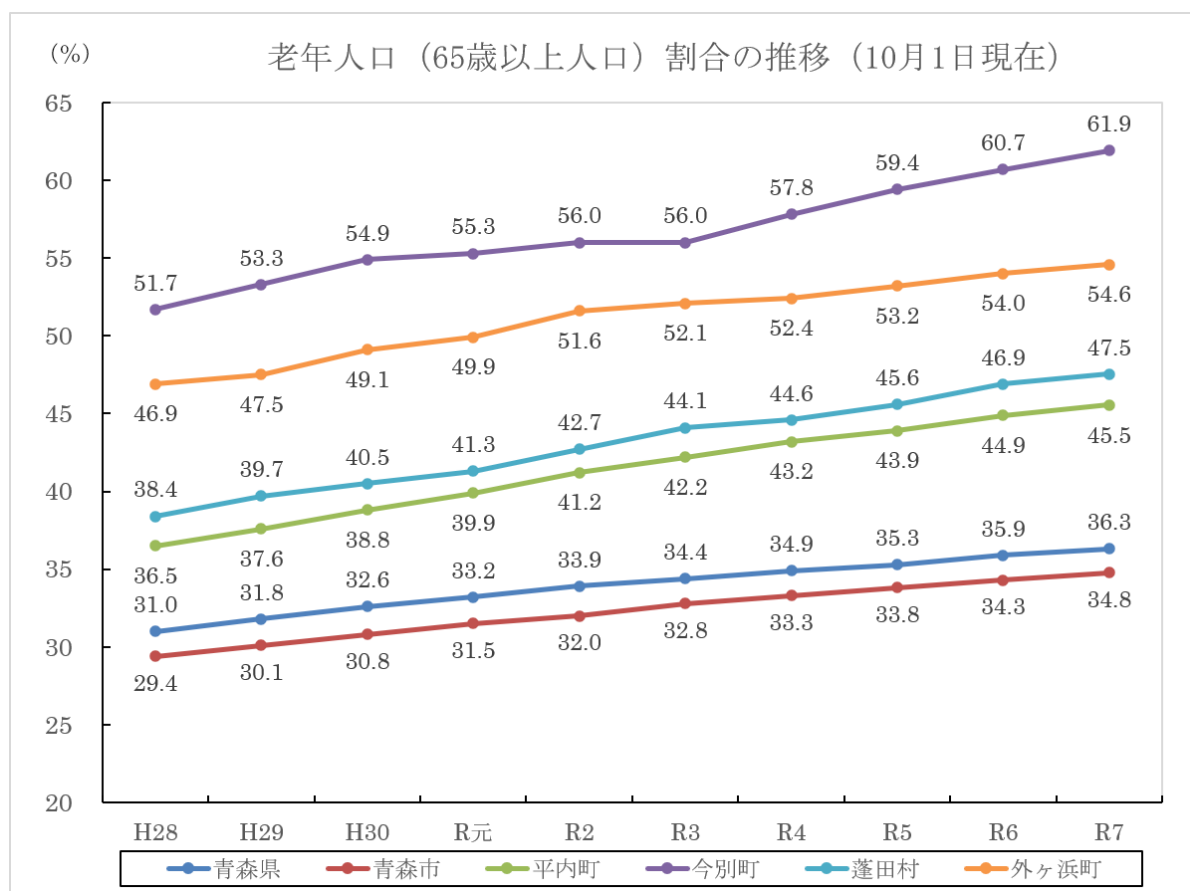


(3) 管内面積、人口、老年人口（65歳以上）及び老年人口割合

	総面積 (km ²) (※1)	人口 (人) (※2)	老年人口 (人) (※2)	老年人口割合 (%) (※2)
県 合 計	9,645.11	1,145,475	408,861	36.3
管内計(青森市・東郡)	1,478.11	273,916	93,670	35.8
東 津 軽 郡 計	653.50	17,612	8,770	49.8
【市町村別】				
青 森 市	824.61	256,304	84,900	34.8
平 内 町	217.09	9,015	4,103	45.5
今 別 町	125.27	1,840	1,139	61.9
蓬 田 村	80.84	2,245	1,067	47.5
外 ヶ 浜 町	230.30	4,512	2,461	54.6

(※1) 総面積：令和7年10月1日現在の全国都道府県市町村別面積調（国土交通省国土地理院）

(※2) 人口・老年人口・老年人口割合：令和7年10月1日現在推計人口（青森県総合政策部統計分析課）
 老年人口割合は 65歳以上人口/（人口総数－年齢不詳）



2 沿 革

昭和12年10月	青森保健所として設立認可（旧保健所法（昭12.4.5））
13年3月1日	青森市浦町女子師範付属校校庭に概算1万円にて庁舎完成
13年6月1日	技師2名（うち1名所長）、技手1名、指導員3名、主事補1名、保健婦3名の職員を配置し開所。管轄1市23町村
19年10月1日	青森簡易保険健康相談所を併合し、青森中央保健所となる。庁舎を青森市博労町に移転。旧浦町の庁舎は保健婦養成所となる。
20年7月28日	戦災のため庁舎全焼 庁舎消失後、蓮華寺、市公会堂（一部は藤崎町へ分散、火傷患者の治療に当たる）、県立診療所、県民会館（浅虫）、県衛生課等に移転
21年11月24日	県衛生課に寄寓中、火災により再び全焼し、青森市医師会館、県世話課等に移転
22年9月1日	青森県立図書館の内部を改造し業務を再開。同年、警察行政であった衛生関係事務が保健所に移管
23年1月1日	新保健所法施行（昭22.9.5）により青森保健所に改称
23年11月30日	青森市長島2に元新町小学校敷地に新庁舎を建築し移転 木造トタン葺2階建、建坪112坪（延193坪）、総工費263万円
24年7月1日	青森優生結婚相談所を併設
26年1月20日	保健所処務規程により4課制（総務課、衛生課、予防課、普及課）となる。
26年12月	県立病院建設に伴い、敷地の関係により市内浦町字野脇54に庁舎を竣工 木造トタン葺2階建モルタル塗、建坪162坪（延250坪）、総工費600万円
27年1月20日	新庁舎に移転
27年4月1日	保健所処務規程により4課10係制となる。
27年5月27日	青森優生結婚相談所を青森優生保護相談所に改称
27年9月	青森県立精神衛生相談所を併設
28年5月1日	青森肢体不自由児療育相談所を併設
29年5月1日	保健所処務規程の改正により次長を置き、5係制（庶務係、医薬係、環境衛生係、予防係、保健係）となる。
29年6月8日	併設の肢体不自由児療育相談所を青森身体障害児療育相談所に改称
33年8月6日	保健所処務規程の改正により4係制（総務係、環境衛生係、予防係、保健係）となる。
34年3月31日	併設の性病診療所を廃止
37年4月1日	保健婦係新設
38年8月10日	行政組織規則の改正により係制が廃止され5課制（総務課、環境衛生課、保健課、予防課、保健婦課）となる。
43年3月25日	青森市大字造道字沢田25の1に青森県保健衛生センター庁舎（青森保健所、青森県血液センター、青森県衛生研究所の合同庁舎）が新築され、同年4月1日移転 青森県保健衛生センター 鉄筋コンクリート3階建、建物本館2,523.73㎡（764.78坪） 付属舎313.88㎡（95.11坪）、総工事費1億3,748万円 敷地面積8,995.96㎡（2,726.05坪） なお、付属舎は昭和48年3月犬舎増築、昭和49年1月倉庫新築の結果436.40㎡（132.24坪）となる。

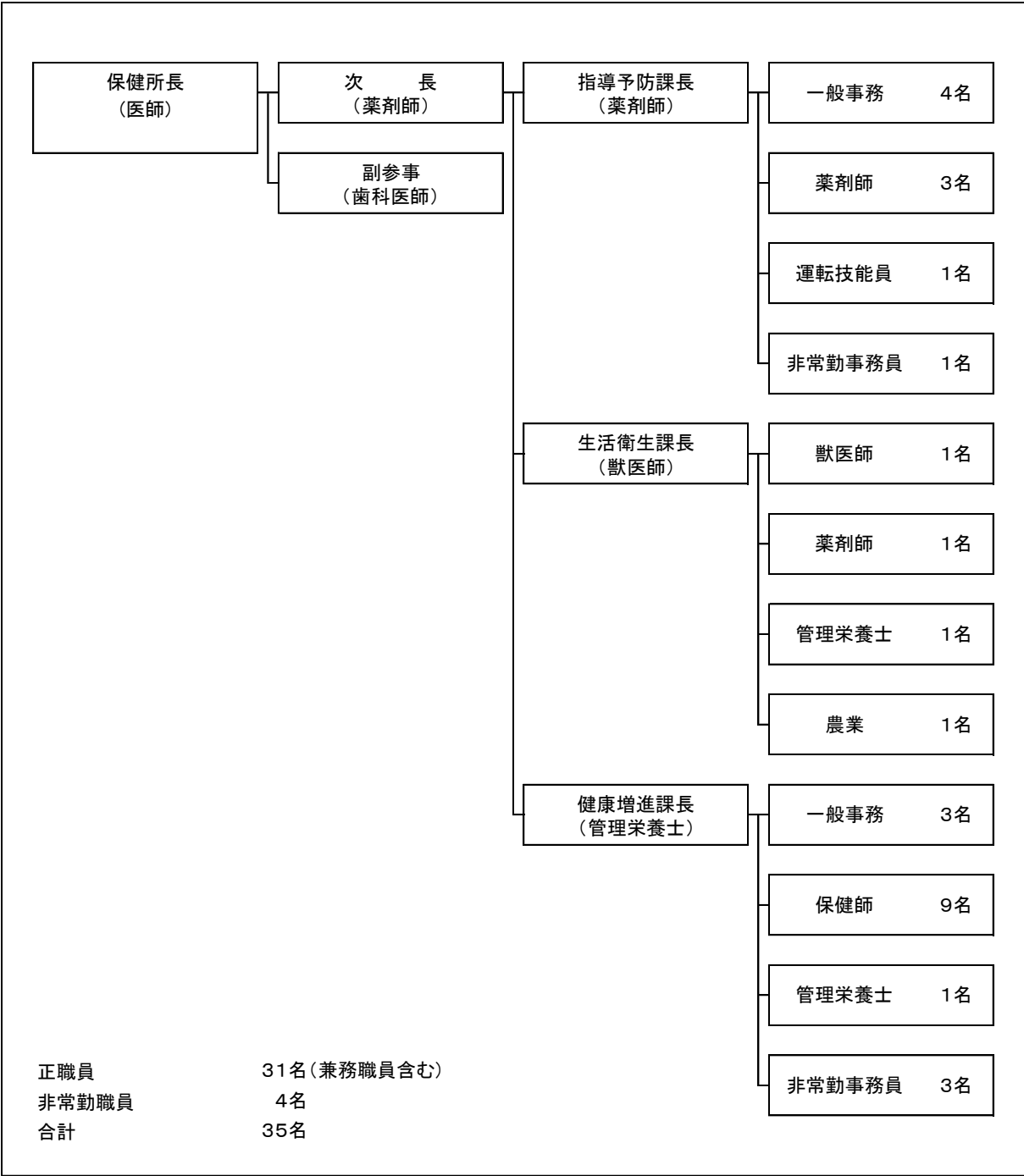
昭和46年4月1日	次長格付が課長級となる。
47年4月1日	行政組織規則の改正により4課制（総務課、環境衛生課、保健予防課、保健婦課）となる。
53年4月1日	衛生指導監職を新設
59年1月27日	青森市大字岩渡字熊沢250に青森地区動物焼却所（45.40㎡）を新築
63年7月1日	青森県立精神衛生相談所を青森県立精神保健相談所に改称
平成2年4月1日	青森県公害調査事務所及び青森県衛生研究所が独立（青森県環境保健センター）し、当庁舎は青森保健所のみとなる。
4年4月1日	行政組織規則の改正により保健婦課を健康増進課に改称
6年10月31日	併設の青森県立精神保健相談所を廃止
8年9月25日	併設の青森優生保護相談所を廃止
9年4月1日	行政組織規則の改正により次長2人制及び5課制（総務課、環境衛生課、保健予防課、健康増進課、試験検査課）となる。
11年4月1日	健康づくり推進監職を新設
12年4月1日	行政組織規則の改正により試験検査課が青森保健所に集約 青森県環境保健センターに環境管理部が新設され、保健所業務のうち廃棄物関係及び環境保全関係業務が移管されるとともに当庁舎に入居となる。
14年4月1日	行政組織規則の改正により、保健所、福祉事務所、児童相談所を統合して「東地方健康福祉こどもセンター」が新設され、保健部となる。 次長が1人制となり、健康づくり推進監職を廃止 環境衛生課を生活衛生課に改称し、4課制（保健予防課、生活衛生課、健康増進課、試験検査課）となる。 総務課は福祉事務所及び児童相談所の総務課と統合され、企画部門を加えて総務企画室とし、保健部と同じ庁舎に配置
16年4月1日	次長2人制となる。（1名は保健予防課長兼務）
17年4月1日	併設の青森身体障害児療育相談所を廃止
18年4月1日	青森県動物愛護センターが設置され、狂犬病予防対策、動物愛護・管理関係業務を移管 老人精神保健福祉相談日を廃止 次長1人制となる。
18年10月1日	青森市保健所の新設により、主として東津軽郡を所管する「東地方保健所」に改称
19年4月1日	行政組織規則の改正により、東地方健康福祉こどもセンターの業務を「東青地域県民局地域健康福祉部」に移管し、東地方健康福祉こどもセンターを廃止 保健医長を廃止 保健予防課を指導予防課に改称し、4課制（指導予防課、生活衛生課、健康増進課、試験検査課）となる。 総務企画室を企画調整室に改称
20年4月1日	行政組織規則の改正により、企画調整室の業務を保健総室及び福祉総室に移管し、企画調整室を廃止
24年3月5日	青森市造道3丁目25-1から青森市第二問屋町4丁目11-6（旧工業総合研究所）に移転 東地方保健所新庁舎（鉄筋コンクリート2階建） 敷地面積1,037.37㎡、延べ床面積1,577.20㎡ 平成24年12月車庫を新築（69.60㎡）

平成 25 年 4 月 1 日	地域主権改革に伴い、薬局開設許可等に係る事務権限を青森市へ移譲
26 年 4 月 1 日	歯科口腔保健の推進に関する法律の規定による「青森県口腔保健支援センター」を開設。県内全域を対象として、歯科医療等業務に従事する者等に対する情報の提供、研修の実施その他の支援を行うこととなる。これに伴い、非常勤特別職として歯科衛生士が配置される。
令和 3 年 4 月 1 日	「青森県口腔保健支援センター」が県健康福祉部がん・生活習慣病対策課内に移管
6 年 4 月 1 日	試験検査課を衛生研究所に移管し、保健医長及び衛生指導監を廃止
7 年 4 月 1 日	行政組織規則の改正により、地域県民局が廃止されるとともに保健所が健康医療福祉部直轄とされ、「青森県東津軽保健所」に改称

3 機構図と分掌事務

(1) 機 構 図

令和8年4月1日現在



(2) 分掌事務

指導予防課

1. 保健所の庶務に関すること
2. 保健、医療、公衆衛生に関する思想の普及及び向上に関すること
3. 保健、医療、公衆衛生に関する情報の収集、整理及び活用に関すること
4. 安全衛生教育に関すること
5. 地域保健に関する調査及び研究に関すること
6. 病院、診療所、助産所、歯科技工所、衛生検査所及び施術所に関すること
7. 医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、診療放射線技師、診療エックス線技師、歯科技工士、臨床検査技師、衛生検査技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、栄養士及び調理師に関すること
8. 死体解剖保存に関すること
9. 薬局及び医薬品販売業に関すること
10. 毒物及び劇物に関すること
11. 麻薬、向精神薬、大麻、あへん及び覚醒剤に関すること
12. 医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器及び再生医療等製品に関すること
13. 青森県保健医療計画に関すること
14. 青森地域保健医療推進協議会及び青森地域災害医療対策協議会に関すること

生活衛生課

1. 食品衛生に関すること
2. 化製場に関すること
3. 理容師及び美容師に関すること
4. クリーニング業に関すること
5. 旅館、公衆浴場及び興行場に関すること
6. 生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関すること
7. 建築物衛生に関すること
8. 温泉に関すること
9. レジオネラ症発生防止対策に関すること
10. 住宅宿泊事業に関すること
11. 有害物質を含有する家庭用品の規制に関すること
12. 墓地及び埋葬に関すること

健康増進課

1. 健康づくり推進事業に関すること
2. 精神保健及び精神障害者福祉に関すること
3. 難病対策に関すること
4. 母子保健の推進に関すること
5. 栄養改善に関すること
6. 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進に関すること
7. 介護予防に関すること
8. 市町村の地域保健対策に関する調整及び必要な支援に関すること

9. 人材育成に関すること（看護学生実習・栄養学生実習・地域保健関係者研修等）
10. 感染症対策に関すること
11. 予防接種に関すること

（３）職種別職員数

（令和８年４月１日現在）

	医 師	歯 科 医 師	獣 医 師	薬 剤 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	農 業	一 般 事 務	運 転 技 能 員	合 計
所長	1									1
次長				1						1
副参事		1								1
総括主幹（課長）			1			1				2
課長				1						1
主幹								2		2
主査				2(1)	3	1	1	2		9(1)
主事								3		3
技師			1	1	6	1				9
技能技師									(1)	(1)
合 計	1	1	2	5(1)	9	3	1	7	(1)	29(2)

注）括弧書きは兼務員数

4 令和8年度運営方針

基本方針、重点目標及び具体的推進事項

健康を支える医療環境の向上と共生社会の実現に向けた保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築、新興感染症等への対応を踏まえた健康危機管理体制の強化並びに食品衛生及び生活衛生対策の充実を図る。

ア 市町村保健福祉事業に対する支援の充実・強化

- ・市町村における各種計画の策定及び進行管理に対する支援
- ・市町村地域保健従事者等に対する支援の充実

イ 感染症対策

- ・感染症発生動向の把握
- ・感染症まん延防止対策の実施
- ・感染症予防知識の普及啓発
- ・感染症対策に関する体制整備

ウ 結核予防対策

- ・結核まん延防止対策の実施
- ・結核予防知識の普及啓発

エ 医療提供体制の充実・強化

- ・医療施設等に対する監視の強化

オ 薬事衛生対策

- ・薬事監視の強化
- ・薬物乱用防止対策の強化

カ 食品衛生対策

- ・食品取扱施設に対する監視指導の強化
- ・食品衛生思想の普及啓発

キ 生活衛生対策

- ・生活衛生関係営業施設等に対する監視指導の強化
- ・レジネオラ症発生防止対策の推進

ク 健康づくり対策

- ・「第三次青森県健康増進計画」・「第三次青森地域健康増進計画」の推進
- ・自殺対策事業の推進
- ・肥満予防対策事業の推進

ケ 精神保健福祉対策

- ・精神障害者の地域生活支援の推進
- ・心の健康づくり対策における地域・職域との連携

コ 難病対策

- ・難病患者・家族への相談指導事業等の推進による支援の充実

サ 母子保健対策

- ・母子保健ネットワーク事業の推進
- ・小児慢性特定疾病児童等の療養指導の推進

シ 栄養改善対策

- ・特定給食施設に対する栄養管理指導の強化
- ・市町村栄養改善業務に対する支援

ス 歯科保健対策

- ・生涯にわたる口腔保健の推進

セ 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進

- ・市町村保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築及び充実の支援

ソ 地区衛生組織活動の推進

- ・活動に対する助言・情報提供及び人材育成に向けた研修会・講習会の開催

5 令和8年度行事予定表

月	行 事 名
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20 歳未満飲酒防止強調月間（1～30 日） ・ 生活衛生・食品衛生関係機関会議（21 日）
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管内食生活改善推進員連絡協議会総会（11 日） ・ 食品表示適正化業務担当者研修会（12 日・オンライン開催） ・ 世界禁煙デー（31 日）
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 禁煙週間（5 月 31 日～6 月 6 日） ・ 不正大麻・けし撲滅運動（6 月～9 月） ・ HIV 検査普及週間（1～7 日） ・ 食育月間（1～30 日） ・ 弘前学院大学看護学生実習（2～5 日） ・ 歯と口の健康週間（4～10 日） ・ 保健師連絡会議（19 日） ・ 第 1 回東青地域生活支援広域調整会議（22 日） ・ 青森県立保健大学栄養学科学生実習（22～26 日） ・ 柴田学園大学健康栄養学科学生実習（22～26 日）
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品、添加物等の夏期一斉取締り（1～31 日） ・ 母子保健ネットワーク会議（13 日） ・ 東北公衆衛生学会（24 日 弘前市） ・ 新任保健師研修（31 日）
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品、添加物等の夏期一斉取締り（1～31 日） ・ 食品衛生月間（1～31 日） ・ 東青地域難病対策地域ネットワーク会議（4 日） ・ 柴田学園大学健康栄養学科学生実習（17～21 日） ・ 宮城学院女子大学食品栄養学科学生実習（17～21 日） ・ 青森中央学院大学看護学生実習（18～21 日） ・ 東青地域自殺対策ネットワーク連絡会（25 日） ・ 東北ブロック食品衛生・環境衛生監視員研修会（31 日～9 月 1 日） ・ 食品衛生月間啓発活動（広報誌）
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食生活改善普及運動月間（1～30 日） ・ 健康増進普及月間（1～30 日） ・ 東青地域保健協力員連絡会総会・研修会（2 日） ・ WHO 世界自殺予防デー（10 日） ・ 新任保健師研修（15 日） ・ 結核予防週間（24～30 日）
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一類感染症対応合同訓練（16 日）

月	行 事 名
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ SIDS（乳幼児突然死症候群）対策強化月間（1～30 日） ・ 歯と口の健康づくり月間（1～30 日） ・ 保健師連絡会議（6 日） ・ 難病医療相談（24 日） ・ ゲートキーパー育成研修（期日未定）
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界エイズデー（1 日） ・ 食品、添加物等の年末一斉取締り（1～28 日） ・ 東津軽保健所地域生活支援広域調整会議（期日未定） ・ 在宅医療・連携推進事業研修会（10 日） ・ 青森ブロック精神科救急医療システム連絡調整委員会（期日未定）
1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新任保健師研修（19 日） ・ 地域保健関係者研修（感染症）（期日未定）
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青森地域保健医療推進協議会（期日未定） ・ 青森地域保健医療推進協議会保健対策部会（期日未定） ・ 青森地域災害医療対策協議会（期日未定） ・ 新任保健師研修（期日未定）
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性の健康週間（1～8 日） ・ 世界結核デー（24 日） ・ 給食施設栄養管理指導事業研修会（期日未定）

6 令和8年度相談等日程表

相 談 内 容	相 談 実 施 日	担 当 医 等
HIV 検査 ※相談は随時実施	毎月第3水曜日 9月は第2水曜日	医師（保健所長）
性 と 健 康 の 相 談	随 時	健康増進課保健師等
骨髄バンク登録相談	随 時	指導予防課担当者
精神保健福祉相談	奇数月	精神科医 (県立精神保健福祉センター医長)

※ エイズ電話相談（専用電話 017-739-5425）

第2 各課の事業概要 (令和7年度事業実績)

I 指導予防課関係業務

1 歳入・歳出(令和7年度)

(1) 歳入

(調定分)

(単位：円)

科 目	7年度 収入済額 A	6年度 収入済額 B	差引額 A-B
	金 額	金 額	金 額
環境保健使用料	3,000	3,000	0
土地建物等	3,000	3,000	0
保健所	3,000	3,000	0
財産貸付収入	735,274	735,274	0
土地建物等	735,274	735,274	0
健康福祉政策課	735,274	735,274	0
雑入	20,787	1,600	19,187
総務費	10	0	10
情報公開	10	0	10
雑入	20,777	1,600	19,177
知事部局	20,777	1,600	19,177
(調定) 合計	759,061	739,874	19,187

(証紙収入)

(単位：円)

科 目	7年度 A		6年度 B		差引額 A-B	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
総務手数料	9	6,750	4	3,000	5	3,750
証明	9	6,750	4	3,000	5	3,750
総務文書課	9	6,750	4	3,000	5	3,750
環境保健手数料	594	4,119,000	357	3,591,700	237	527,300
健康推進費	0	0	0	0	0	0
受胎調節認定	0	0	0	0	0	0
予防検査	0	0	0	0	0	0
自然保護費	0	0	0	0	0	0
温泉	0	0	0	0	0	0
医薬費	515	2,896,100	264	2,173,100	251	723,000
医療施設等許可	7	301,000	15	624,000	△8	△323,000
麻薬免許	417	1,674,300	148	576,000	269	1,098,300
医薬品医療機器等	91	920,800	101	973,100	△10	△52,300
生活衛生費	79	1,222,900	93	1,418,600	△14	△195,700
食品関係営業許可	67	836,500	83	1,113,600	△16	△277,100
興行場営業許可	0	0	0	0	0	0
公衆浴場営業許可	0	0	1	22,000	△1	△22,000
旅館営業許可	3	51,400	1	22,000	2	29,400
理容所等開設検査	0	0	1	16,000	△1	△16,000
クリーニング所開設検査	0	0	0	0	0	0
建築物衛生管理者登録	9	335,000	7	245,000	2	90,000
(証紙収入) 合計	603	4,125,750	361	3,594,700	242	531,050
一般会計収入額計		4,884,811		4,334,574		550,237

(2) 歳出

(単位：円)

項 目	7 年度支出額 A	6 年度支出額 B	差引額 A-B
総務費	3,259,410	1,702,855	1,556,555
総務管理費	3,259,410	986,370	2,273,040
財産管理費	3,259,410	986,370	2,273,040
企画費	0	716,485	△716,485
地域振興費	0	716,485	△716,485
民生費	292,171	2,342,501	△2,050,330
社会福祉費	274,780	2,342,501	△2,067,721
社会福祉総務費	193,600	1,612,000	△1,418,400
社会福祉総務費(明許)	0	655,406	△655,406
老人福祉費	81,180	75,095	6,085
災害救助費	17,391	0	17,391
救助費	17,391	0	17,391
環境保健費	23,077,564	21,278,766	1,798,798
公衆衛生費	4,347,153	4,740,484	△393,331
結核対策費	872,488	1,021,759	△149,271
予防費	482,077	935,412	△453,335
特定疾患対策費	1,413,741	1,206,011	207,730
母子保健対策費	93,000	121,822	△28,822
精神保健福祉費	1,261,087	1,008,790	252,297
生活習慣病対策費	224,760	446,690	△221,930
環境衛生費	769,424	937,023	△167,599
食品衛生費	662,970	694,513	△31,543
生活衛生総務費	106,454	242,510	△136,056
保健所費	17,010,996	14,939,928	2,071,068
保健所費	17,010,996	14,939,928	2,071,068
医薬費	859,991	571,331	288,660
医務費	112,000	65,708	46,292
薬務費	331,341	350,423	△19,082
企画調整費	416,650	155,200	261,450
自然保護費	90,000	90,000	0
自然保護総務費	90,000	90,000	0
農林水産業費	284,482	176,531	107,951
農業費	284,482	176,531	107,951
農林水産総務費	284,482	0	284,482
食ブランド・流通推進費	0	23,560	△23,560
稲作振興対策費	0	152,971	△152,971
商工費	155,000	164,751	△9,751
商工費	155,000	164,751	△9,751
経済産業総務費	155,000	164,751	△9,751
一般会計合計	27,068,627	25,665,404	1,403,223

※ 統合庶務システムに係るものを除く。

2 保健統計調査

(1) 月報

ア 人口動態調査

出生、死亡、婚姻、離婚、死産について審査・報告を行った。

(以下は「令和6年青森県保健統計年報

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/kkenkofu/06nenpou_00.html」に基づき、管内4町村分について記載。)

① 出生

令和6年の出生は47人、出生率(人口千対)は2.6で、前年の2.5を0.1ポイント上回り、県全体4.4を1.8ポイント下回った。

② 死亡

令和6年の死亡は473人、死亡率(人口千対)は26.1で、前年の26.9を0.8ポイント上回り、県全体17.7を8.4ポイント上回った。

死亡者数を死因別でみると、多い順に、悪性新生物が123人、心疾患及び老衰がそれぞれ74人となっている。

③ 乳児死亡

令和6年の乳児死亡は前年に引き続き0人、県全体の乳児死亡率(出生千対)は2.2であった。

④ 死産

令和6年の死産は0人、県全体の死産率(出産千対)は22.2であった。

⑤ 周産期死亡

令和6年の周産期死亡は前年に引き続き0人、県全体の周産期死亡率(出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対)は3.3であった。

⑥ 婚姻及び離婚

令和6年の婚姻は25件、婚姻率(人口千対)は1.4で前年の1.7を0.3ポイント下回り、県全体2.9を1.5ポイント下回った。

また、令和6年の離婚は28件、離婚率(人口千対)は1.54で前年を0.71ポイント上回り、県全体1.51を0.03ポイント上回った。

イ 病院報告

管内町村の2病院における患者の利用状況について調査を行った。

ウ 医療施設動態調査

開設、廃止、変更等の届出の受理又は処分を行った医療施設について調査を行った。

(2) 年報・年度報

ア 衛生行政報告例

給食施設、不妊手術、人工妊娠中絶等について報告を行った。

イ 地域保健・健康増進事業報告

母子保健、健康増進、難病及び生活衛生等について報告を行った。

3 医療薬務

(1) 医療施設等の状況

ア 医療施設等数

令和8年3月31日現在

区 分	総 数	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
病 院	21	19	1	0	0	1
病 床 数	4,064	3,924	96	0	0	44
一般	2,351	2,259	48	0	0	44
精神	1,100	1,100	0	0	0	0
結核	19	19	0	0	0	0
感染症	5	5	0	0	0	0
療養	589	541	48	0	0	0
診 療 所	18	（中核市移行） 青森市除く	6	3	2	7
	（ 0 ）		（ 0 ）	（ 0 ）	（ 0 ）	
無床	17		6	2	2	7
有床	1		0	1	0	0
病床数	19		0	19	0	0
	（ 0 ）		（ 0 ）	（ 0 ）	（ 0 ）	（ 0 ）
歯科診療所	4		2	1	0	1
助 産 所	0		0	0	0	0
施 術 所	3		0	2	1	0
歯科技工所	2		1	1	0	0
衛生検査所	0		0	0	0	0
老人保健施設	1		0	0	0	1

- 注) 1. 診療所の「病床数」欄の()内は療養病床を再掲
2. 「診療所」欄の()内は療養病床を有する診療所を再掲
3. 単位：施設(床)

イ 医療従事者数

令和6年末現在

区 分	総 数	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
医 師	672	656	8	2	1	5
歯 科 医 師	189	184	2	2	0	1
薬 剤 師	741	717	16	1	0	7

注) 単位：人

(2) 医療監視の状況

※令和7年度対象施設は令和8年3月31日現在のものである。

年度	7		6		5	
区分	対象施設数	実施数	対象施設数	実施数	対象施設数	実施数
		実施率 (%)		実施率 (%)		実施率 (%)
病 院	2	2	2	2	2	2
		100.0		100.0		100.0
一般診療所	18	7	18	6	18	8
		38.9		33.3		44.4
歯科診療所	5	1	5	2	6	2
		20.0		40.0		33.3

(3) 医薬品販売業者等数

令和8年3月31日現在

区 分			総数	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	
製造業	医薬品		1	1	0	0	0	0	
	医療機器		0	0	0	0	0	0	
	薬局製剤		0		0	0	0	0	
薬局			8		3	1	0	4	
医薬品 販売業	卸売販売業		48	48	0	0	0	0	
	店舗販売業		5		2	1	0	2	
	配置販売業		5	4	1	0	0	0	
医療機器	製造販売業		0	0	0	0	0	0	
	修理業		37	37	0	0	0	0	
	販売業	高度	4		2	0	0	2	
		管理	31		12	5	5	9	
	貸与業	高度	0		0	0	0	0	
		管理	0		0	0	0	0	
	販売・貸与	高度	0		0	0	0	0	
		管理	3		3	0	0	0	0
	毒物劇物	販売業	一般		1		1	0	0
農業用品目			4		1		1	2	0
特定品目			0	0	0		0	0	
業務上取扱者		0	0	0	0	0	0		
特定毒物研究者		4	4	0	0	0	0		
特定毒物使用者		1	1	0	0	0	0		
麻薬卸売業			6	6	0	0	0	0	
麻薬小売業			142	137	3	0	0	2	

注) 単位：施設

(4) 薬事監視の状況

年 度			7		6		5		
区 分			対象 施設数	実施数	対象 施設数	実施数	対象 施設数	実施数	
				実施率（%）		実施率（%）		実施率（%）	
製造業	医薬品		1	0	1	0	1	0	
				0.0		0.0		0.0	
	医療機器		0	0	0	0	0	0	
				0.0		0.0		0.0	
	薬局製剤		0	0	0	0	0	0	
				0.0		0.0		0.0	
薬 局			8	8	4	8	4		
			50.0		50.0		50.0		
医薬品 販売業	卸売販売業		48	15	49	29	50	27	
				31.3		59.2		54.0	
	店舗販売業		5	3	7	4	7	5	
				60.0		57.1		71.4	
	配置販売業		5	1	5	1	5	1	
				20.0		20.0		20.0	
医療機器	製造販売業		0	0	0	0	0	0	
				0.0		0.0		0.0	
	修理業		37	7	36	15	35	13	
				18.9		41.7		37.1	
	販売業	高度	4	2	4	3	4	2	
				50.0		75.0		50.0	
	管理	31	1	31	16	34	4		
			3.2		51.6		11.8		
	貸与業	高度	0	0	0	0	0	0	
				0.0		0.0		0.0	
	管理	0	0	0	0	0	0		
			0.0		0.0		0.0		
	販売業・ 貸与業	高度	0	0	0	0	0	0	
				0.0		0.0		0.0	
	管理	3	0	3	0	2	0		
			0.0		0.0		0.0		
	毒物劇物	販売業	一般	1	0	2	2	3	2
					0.0		100.0		66.7
農業用			4	2	4	2	3	2	
				50.0		50.0		66.7	
特定			0	0	0	0	0	0	
				0.0		0.0		0.0	
業務上取扱者		0	0	0	0	0	0		
			0.0		0.0		0.0		
特定毒物研究者		4	0	4	0	4	0		
			0.0		0.0		0.0		
特定毒物使用者		1	0	1	0	1	0		
			0.0		0.0		0.0		
麻薬取扱施設 ※			278	129	279	128	283	137	
				46.4		45.9		48.4	

注) 単位：施設

※麻薬取扱施設は、動物診療施設及び麻薬研究者等を含む。

(5) 野生大麻、けしの除去状況

ア 野生大麻除去本数（延べ数）

令和8年3月31日現在

年度 区分	7	6	5
管内（本／カ所）	0 / 1	5 / 1	2 / 1
県（本／カ所）	520,836 / 72	1,157,574 / 90	947,518 / 96

イ けし除去本数（延べ数）

年度 区分	7	6	5
管内（本／カ所）	1 / 1	300 / 1	46 / 5
県（本／カ所）	1,960 / 29	3,718 / 42	3,095 / 42

(6) 薬物乱用防止のための普及啓発活動状況

ア 文化祭等における薬物乱用防止コーナーの設置

No.	実施年月日	実施学校等	内 容
		な し	

イ 薬物乱用防止講演会の実施

No.	実施年月日	実施学校等	参加人数	対 象	講 師
		なし			

(7) 献血状況

献血の推進のため、管内市町村、関係機関等の協力を得て、地域住民に献血思想の普及啓発を図ることにより、献血者の確保に努めている。

管内における移動献血バスによる献血実績は4,655人となっており、達成率は84.5%となっている。(平成21年度から成分献血バスは、廃止となった。)

市町村	令和7年度目標 (リットル)	令和7年度実績					令和7年度 達成率
		200ml (人)	400ml (人)	確保量 (リットル)	1台平均 (人)	400ml比 (%)	
青 森 市	2,035.8	197	4,274	1,749.0	36.1	95.6	85.9%
平 内 町	52.2	2	69	28.0	23.7	97.2	53.6%
今 別 町	34.8	0	50	20.0	25.0	100.0	57.5%
蓬 田 村	17.4	0	39	15.6	39.0	100.0	89.7%
外ヶ浜町	17.4	0	24	9.6	24.0	100.0	55.2%
管内(計)	2,157.6	199	4,456	1,822.2	35.5	95.7	84.5%
県(計)	9,831.0	608	23,495	9,519.6	36.7	97.5	96.8%

4 会議・研修

(1) 青森地域保健医療推進協議会・部会

青森県保健医療計画に基づく地域における保健医療活動を効果的に推進するため、二次保健医療圏ごとに設置している。同協議会は、同計画に反映させるべき地域の課題や取組及び地域における計画の推進に関して協議する。また、同協議会は、専門の事項を調査協議するため必要がある場合は部会を置くことができ、青森地域においては、保健対策部会を設置している。

委員は保健医療福祉に従事している者、学識経験を有する者、行政機関の職員及び関係団体及びその他保健医療福祉に関係する者で構成している 17 名、保健対策部会員は会長が地域協議会委員の中から指名する者と地域協議会委員以外の者で、地域県民局地域健康福祉部長が委嘱又は任命する者をもって構成する。

令和 7 年度は保健対策部会のみ開催した。

開催日時	委員・部会員	出席者数	検討事項
令和7年12月23日(火)	委員 17 名	(書面開催)	委員委嘱替えに伴う会長・副会長の選任について

(2) 青森地域災害医療対策協議会

東日本大震災の発生を踏まえ、青森県では、災害現場に最も近い保健医療行政機関である保健所において、関係機関が連携し、自律的に集合した医療チームの配置調整や情報提供を行うなど地域医療を確保するため、二次保健医療圏ごとに、平時から、保健所、市町村等の行政担当者と地域の医師会や災害拠点病院等の医療関係者、災害医療コーディネーター等が定期的に情報交換する場を設置している。

開催日時	委員	出席者数	検討事項
令和7年度 未実施	協議会委員 32 名	—	—

(3) 医師臨床研修における地域保健研修

平成 16 年度から、診療に従事しようとする医師が、免許取得後に 2 年間の臨床研修を受けることが義務付けられ、当所は協力施設として平成 17 年度から県立中央病院及び青森市民病院で臨床研修を行う研修医に対して地域保健研修を実施してきた。

その後、関係省令改正により「地域保健」が選択科目に変更となり、平成 21 年度以降は県立中央病院の研修医については希望者のみ当所で実施することとなった。

なお、平成 21 年度以降は、令和 5 年度に 3 名、令和 7 年度に 1 名を受入、研修を実施している。

Ⅱ 生活衛生課関係業務

1 食品衛生

食中毒の未然防止及び食品の安全確保のため、令和7年度青森県食品衛生監視指導計画に基づき、施設の監視指導を実施するとともに、食品衛生に関する講習会を実施して、食品衛生の向上及び食品衛生知識の普及啓発に努めた。

(1) 営業許可を必要とする業種・施設・許可・監視等の状況

食品衛生法に基づく営業許可に係る業務を行うとともに、食品に起因する事故発生を未然に防止するため、営業施設に対して施設基準及び管理運営基準に基づいた監視指導を行い、食品衛生の確保に努めた。

ア 改正食品衛生法に基づく営業許可施設数及び行政処分件数等

(単位：施設、件)

業 種		営業施設数	許可件数		廃業施設数	監視指導件数	処分等件数						注意又は勧告	
			新規	継続			許可取消	営業禁止	営業停止	改善命令	物品廃棄	顛末書等	文書	口頭
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	41	10	0	2	38	0	0	0	0	0	0	0	0
	仕出し屋・弁当屋	6	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
	旅館	9	2	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
	臨時営業	78	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	78	13	0	3	53	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉販売業		8	2	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類販売業		24	3	0	1	26	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時魚介類販売業		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類競り売り営業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業		1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
菓子製造業		18	7	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉製品製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水産製品製造業		31	2	0	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0
氷雪製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
液卵製造業		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆腐製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
納豆製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業		2	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
そうざい製造業		9	1	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0
複合型そうざい製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍食品製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合型冷凍食品製造業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漬物製造業		7	1	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0
密封包装食品製造業		3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食品の小分け業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
添加物製造業		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
令和7年度合計		319	67	0	7	213	0	0	0	0	0	0	0	0
令和6年度合計		259	84	0	2	220	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度合計		177	81	0	1	147	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 旧食品衛生法に基づく営業許可施設数及び行政処分件数等

(単位：施設、件)

業 種		営業施設数	許可件数		廃業施設数	監視指導件数	処分等件数						注意又は勧告	
			新規	継続			許可取消	営業禁止	営業停止	改善命令	物品廃棄	顛末書等	文書	口頭
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	19	—	—	11	15	0	0	0	0	0	0	0	0
	仕出し屋・弁当屋	6	—	—	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	旅館	6	—	—	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	臨時営業	7	—	—	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の	24	—	—	12	21	0	0	0	0	0	0	0	0
菓子製造業		13	—	—	9	8	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類販売業		12	—	—	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時魚介類販売業		1	—	—	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類競り売り営業		1	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業		2	—	—	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
缶詰又は瓶詰食品製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喫茶店営業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
あん類製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		4	—	—	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉販売業		3	—	—	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時食肉販売業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉製品製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ製造業		1	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
醬油製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソース類製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆腐製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
納豆製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
めん類製造業		0	—	—	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そうざい製造業		9	—	—	6	9	0	0	0	0	0	0	0	0
添加物製造業		1	—	—	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		1	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
氷雪製造業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
氷雪販売業		0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和7年度合計		110	—	—	67	85	0	0	0	0	0	0	0	0
令和6年度合計		177	—	—	71	154	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度合計		248	—	—	85	191	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 改正食品衛生法に基づく町村別営業施設数

(単位：施設)

業 種		平 内 町	今 別 町	蓬 田 村	外 ヶ 浜 町	県内一円 (青森市、八戸市 を除く)
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	18	7	3	13	0
	仕出し屋・弁当屋	5	0	0	1	0
	旅 館	1	3	0	5	0
	臨 時 営 業	0	0	0	0	78
	そ の 他	26	8	2	18	24
食 肉 販 売 業		1	1	1	5	0
魚 介 類 販 売 業		4	3	4	10	3
臨時魚介類販売業		0	0	0	0	1
魚介類せり売り営業		0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業		1	0	0	0	0
菓 子 製 造 業		5	4	1	8	0
アイスクリーム類製造業		0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		0	0	0	0	0
食 肉 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0
水 産 製 品 製 造 業		17	0	1	13	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0
液 卵 製 造 業		0	0	1	0	0
食用油脂製造業		0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業		0	0	1	0	0
豆 腐 製 造 業		0	0	0	0	0
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0
麺 類 製 造 業		0	1	1	0	0
そ う ざ い 製 造 業		3	0	0	6	0
複合型そうざい製造業		0	0	0	0	0
冷 凍 食 品 製 造 業		0	0	0	0	0
複合型冷凍食品製造業		0	0	0	0	0
漬 物 製 造 業		2	0	2	3	0
密封包装食品製造業		1	1	0	1	0
食 品 の 小 分 け 業		0	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業		1	0	0	0	0
令和 7 年度 合 計		85	28	17	83	106
令和 6 年度 合 計		77	22	12	68	80
令和 5 年度 合 計		59	14	7	45	52

エ 旧食品衛生法に基づく町村別営業施設数

(単位：施設)

業 種 \ 町 村		平 内 町	今 別 町	蓬 田 村	外 ヶ 浜 町	県内一円 (青森市、八戸市 を除く)
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	9	1	1	8	0
	仕出し屋・弁当屋	2	1	0	3	0
	旅 館	0	3	0	3	0
	臨 時 営 業	0	0	0	0	7
	そ の 他	8	5	6	4	1
菓 子 製 造 業		8	1	2	2	0
魚 介 類 販 売 業		3	2	1	4	2
臨時魚介類販売業		0	0	0	0	1
魚介類せり売り営業		1	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業		1	0	0	1	0
缶詰又は瓶詰食品製造業		0	0	0	0	0
喫 茶 店 営 業		0	0	0	0	0
あ ん 類 製 造 業		0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		1	0	3	0	0
食 肉 処 理 業		0	0	0	0	0
食 肉 販 売 業		1	2	0	0	0
臨 時 食 肉 販 売 業		0	0	0	0	0
食肉製品製造業		0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		0	0	0	1	0
醬 油 製 造 業		0	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		0	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業		0	0	0	0	0
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業		0	0	0	0	0
そうざい製造業		6	0	1	2	0
添 加 物 製 造 業		1	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		1	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業		0	0	0	0	0
令和 7 年度 合 計		42	15	14	28	11
令和 6 年度 合 計		60	24	20	51	22
令和 5 年度 合 計		76	32	23	77	40

(2) 営業届出を要する業種・施設・監視等の状況

営業届出を要する食品関係施設に対して営業許可施設に準じた監視指導を行った。

特に、学校給食施設及び老人福祉施設、保育所等の社会福祉施設における給食施設に対しては、「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づき監視指導を実施した。

(単位：施設、件)

業 種		営業施設数	監視指導件数	処分件数				注意又は勧告	
				営業取消命令	営業禁止命令	物品廃棄命令	顛末書等	文書	口頭
魚介類販売業（届出）		14	17	0	0	0	0	0	0
食肉販売業（届出）		25	30	0	0	0	0	0	0
乳類販売業		50	41	0	0	0	0	0	0
コップ式自動販売機（届出）		3	0	0	0	0	0	0	0
弁当販売業		1	0	0	0	0	0	0	0
野菜果物販売業		9	7	0	0	0	0	0	0
米穀類販売業		3	0	0	0	0	0	0	0
通信販売・訪問販売による販売業		1	0	0	0	0	0	0	0
コンビニエンスストア		10	11	0	0	0	0	0	0
百貨店・総合スーパー		2	4	0	0	0	0	0	0
自動販売機による販売業（届出）		6	2	0	0	0	0	0	0
その他の食料・飲料販売業		24	6	0	0	0	0	0	0
農産保存食料品製造・加工業		2	0	0	0	0	0	0	0
精穀・製粉業		2	0	0	0	0	0	0	0
卵選別包装業		1	1	0	0	0	0	0	0
その他の食料品製造・加工業		5	4	0	0	0	0	0	0
行 商		2	0	0	0	0	0	0	0
集団給食施設	学 校	1	1	0	0	0	0	0	0
	病 院 ・ 診 療 所	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	1	1	0	0	0	0	0	0
	社 会 福 祉 施 設 等	10	5	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	15	11	0	0	0	0	0	0
そ の 他		1	1	0	0	0	0	0	0
計		188	142	0	0	0	0	0	0

(3) 食品の収去検査実施状況

食品による危害の発生等を防止するため、食品衛生法に基づいて製造、販売されている食品を収去し、細菌学検査及び理化学検査等を実施した。

検査 年度 検体名		収去検 体数 (実数)		細菌学検査				理化学検査				放射性物 質検査		その他の 検査	
				良		不良		良		不良		良	不良	良	不良
		R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R7	R7	R7
魚 介 類		4	4	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
冷 凍 食 品		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚 介 類 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)		3	2	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		1	3	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
乳 製 品		2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類加工品（アイスクリーム 類を除きマーガリンを含む）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
穀 類 及 び そ の 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)		1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		4	6	0	0	0	0	4	6	0	0	0	0	0	0
菓 子 類		4	4	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水		2	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
酒 精 飲 料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
氷 雪		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
かん 詰 ・ び ん 詰 食 品		1	2	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
そ の 他 食 品		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
添 加 物	化学合成品及び製剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他 の 添 加 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器 具 及 び 容 器 ・ 包 装		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
お も ち ゃ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		25	27	9	9	0	0	16	18	0	0	0	0	0	0

(4) 不良食品等の発見及び措置状況

不適正な表示、異物混入等の不良食品については、製造者に対して適切な行政措置を講じ、発生防止に努めることとしている。

(単位：件)

区 分 食 品 名		不良食品発生件数	消費者の届出	保健所で発見	発見場所		不 良 理 由					行政措置の状況						
					県内	県外	表示違反	規基	格準	カビ・異物混入	変敗・その他	回収・返品・廃棄	営業停止	設備改善	顛末書等	口頭指導	他の保健所に移送	その他の
								細菌	化学									
食 品	菓 子 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳 及 び 乳 製 品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	食肉及び食肉製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	魚介類及びその加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	冷 凍 食 品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	清 涼 飲 料 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	め ん 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そうざい及びその半製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	漬 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アイスクリーム類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	果 実 及 び 野 菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他 の 食 品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	食品添加物及びその製剤		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器具及び容器包装		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 7 年 度 合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 6 年 度 合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 5 年 度 合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 行政処分等の状況

不良食品等の食品衛生法違反事例は、0件であった。

(単位：件)

区分 年度	違反 件数	違反内容					違反条項								行政処分内容				その他	告 発
		異 物	法定 外添加 物	規格 基準	表 示	そ の 他	法 6 条	法 7 条	法 8 条	法 9 条	法 10 条	法 11 条	法 19 条	法 52 条	禁 止	停 止	廃 棄	整備 改善	顛 末 書 等	
R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 食中毒発生状況

令和7年度の管内における食中毒事件は、1件であった。

(単位：件)

区分 年度	発生 年月	発生 場所	摂 食 者 数	患者数 (発生件数)	死者数	原因食品	病因物質	原因 施設	摂食 場所
R7	R8.3	外ヶ浜町	1	1 (1件)	0	トリカブト	植物性 自然毒	家庭	原因施設 に同じ
R6	R6.5	今別町	不明	1 (1件)	0	フグ (種類不明)	動物性 自然毒	家庭	原因施設 に同じ
R5				0 (0件)					

(7) 食品衛生関係講習会等の実施状況

食品衛生責任者講習会の他、給食関係者等を対象とした食中毒予防講習会等を実施し、自主衛生管理の普及啓発及び衛生知識の向上を図った。

(単位：回、人)

区 分 \ 年 度		R7	R6	R5
食品衛生責任者	回 数	5	5	5
	受 講 者 数	275	313	362
その他	回 数	2	2	1
	受 講 者 数	6	14	18
計	回 数	7	7	6
	受 講 者 数	281	327	380

2 化製場等

(1) 化製場の設置状況

獣畜の皮、骨、臓器及び魚介類等を原料として、皮革、にかわ、油脂、飼料等を製造する施設について、管内には該当施設はない。

化製場法第8条で規定される、魚介類又は鳥類の肉、皮、骨、臓器等を原料として、油脂、にかわ、肥料、飼料等を製造する施設について、管内では1施設が許可を受けている。

(2) 死亡獣畜取扱場の設置状況（市町村の許可）

死亡獣畜の解体・焼却・埋却をするために設けられた施設等で、管内には該当施設はない。

3 生活衛生

地域住民の日常生活と密接にかかわっている理容所、美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場について、関係法令及び衛生管理要領等に基づく検査確認、許可事務の他、施設の衛生確保を図るため監視・指導を行った。また、旅館及び公衆浴場の入浴施設については、青森県入浴施設におけるレジオネラ症の発生の予防に関する条例に基づく遵守事項について、監視・指導を行った。

(1) 生活衛生営業施設関係

ア 生活衛生関係営業施設の状況

(単位：施設)

施設区分 年度		理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所 (取次所再掲)	旅 館				公衆浴場			興 行 場
					旅 館 ・ ホ テ ル	簡 易 宿 所	下 宿	計	一 般	そ の 他	計	
許 可 (確認)	R7	0	0	0(0)	0	2	0	2	0	0	0	0
	R6	0	0	0(0)	0	1	0	1	0	1	1	0
	R5	1	1	0(0)	2	0	0	2	0	0	0	0
廃 止	R7	2	1	0(0)	0	0	0	0	0	0	0	0
	R6	3	1	1(0)	0	0	0	0	0	0	0	0
	R5	0	1	1(1)	2	0	0	2	0	0	0	0

イ 生活衛生関係営業施設監視・指導の状況

(単位：施設)

施設区分 年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所 (取次所再掲)	旅 館				公衆浴場			興 行 場
				旅館・ホテル	簡易宿所	下宿	計	一 般	そ の 他	計	
R7	9	14	1(1)	5	6	0	11	2	1	3	0
R6	17	11	1(0)	12	10	0	22	5	6	11	0
R5	8	8	1(1)	12	3	0	15	8	5	13	0

ウ 生活衛生関係町村別営業施設数

(単位：施設)

施設区分 町村	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所 (取次所再掲)	旅 館				公衆浴場			興 行 場
				旅館・ホテル	簡易宿所	下宿	計	一 般	そ の 他	計	
平 内 町	13	16	2(1)	2	4	0	6	0	2	2	0
今 別 町	10	6	0(0)	1	5	0	6	1	0	1	0
蓬 田 村	4	4	0(0)	0	0	0	0	1	2	3	0
外ヶ浜町	6	17	0(0)	7	7	0	14	3	0	3	0
県内一円 (青森市、八戸市を除く)	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R7 年度 合計	34	43	2(1)	10	16	0	26	5	4	9	0
R6 年度 合計	35	44	2(1)	10	14	0	24	5	4	9	0
R5 年度 合計	38	45	3(1)	10	13	0	23	5	3	8	0

4 建築物衛生

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、多数の人が利用する特定建築物の立入検査を実施し、建築物の空気環境及び給排水等の衛生管理指導を行った。

また、建築物の清掃及び環境測定を業とする事業者の登録指導を行った。

(1) 特定建築物施設数

(単位：施設)

種別 町村	興行場	百貨店	店 舗	事務所	学 校	旅 館	その他	計
平 内 町	0	0	0	0	0	0	1	1
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	0	0	0	0	0	0	0	0
外ヶ浜町	0	0	0	1	0	0	0	1
R7 年度合計	0	0	0	1	0	0	1	2
R6 年度合計	0	0	0	1	0	0	1	2
R5 年度合計	0	0	0	1	0	0	1	2

(2) 建築物衛生に係る登録営業所数

(単位：施設)

種別 年度	清掃業	空気環境 測定業	ダクト 清掃業	飲料水 水質検 査業	飲料水 貯水槽 清掃業	排水管 清掃業	ねずみ 昆虫等 防除業	環境衛 生総合 管理業	計
R7	18	2	0	2	28	9	13	8	80
R6	17	2	0	2	31	10	13	8	83
R5	17	2	0	2	31	10	13	8	83

5 その他の施設

管内の墓地埋葬法に係る施設の把握や遊泳用プールの監視・指導を行っている。

(単位：施設)

種別 町村	遊泳用プール	火 葬 場	墓地(市町村営)	納 骨 堂
平 内 町	1	1	45 (0)	1
今 別 町	0	1	13 (0)	0
蓬 田 村	0	0	15 (0)	0
外ヶ浜町	0	1	34 (1)	0
R7 年度合計	1	3	107 (1)	1
R6 年度合計	1	3	107 (1)	1
R5 年度合計	1	3	107 (1)	1

6 温 泉

温泉法に基づく温泉掘さく、温泉動力装置の設置、入浴施設等での温泉利用における各種許可申請調査を実施するとともに、温泉利用施設については衛生保持及び温泉成分の定期的な再分析と適正掲示等所要の監視・指導を行った。

また、温泉採取者に対して、可燃性天然ガスの測定等可燃性天然ガスの安全対策について指導した。

(1) 温泉(源泉)数及び許可の状況

市町村	区分 年度	源泉数	掘さく申請 (掘さく許可)	増掘申請 (増掘許可)	動力申請 (動力許可)	利用申請* (利用許可)
青森市	R7	180	1(1)	0	0	
	R6	180	1(1)	0	0	
	R5	182	1(1)	0	2(2)	
平内町	R7	4	0	0	0	0
	R6	4	0	0	0	0
	R5	4	0	0	0	0
今別町	R7	0	0	0	0	0
	R6	1	0	0	0	0
	R5	1	0	0	0	0
蓬田村	R7	1	0	0	0	0
	R6	1	0	0	0	0
	R5	1	0	0	0	0
外ヶ浜町	R7	3	0	0	0	0
	R6	3	0	0	0	0
	R5	3	0	0	0	2(2)
計	R7	188	1(1)	0	0	0
	R6	189	1(1)	0	0	0
	R5	191	1(1)	0	2(2)	2(2)

* 青森市内の施設については青森市保健所の所管事務。

(2) 温泉(源泉)及び利用施設の監視指導状況

監視指導件数	区分 年度	合 計	源泉・掘さく・動力 (増 掘)	利用施設
	R7	49	38	11
	R6	52	27	25
	R5	50	23	27

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり事業

(1) 青森地域健康増進計画の推進について

ア 第三次青森地域健康増進計画策定

第三次青森地域健康増進計画（案）について、部会員に対し意見照会し、10 月に計画策定した。

イ 「健康あおもり 21」、「健康青森地域 21」推進のための普及啓発

事業名		事業の内容		
		開催年月日	開催場所	対象者等
① 各種会議				
	青森地域保健医療推進協議会保健対策部会	開催なし	—	—
② 研修会・健康教育				
	東地方保健協力員連絡会総会・研修会	R7. 9. 2（火）	今別町開発センター	会員 82 名 市町村事務局 11 名
	管内食生活改善推進員連絡協議会合同料理講習会	R7. 10. 21（火）	アピオあおもり	会員 19 名 市町村事務局 4 名
	給食施設研修会	R7. 7. 31（木）	アピオあおもり	給食施設栄養業務担当者 15 名
	給食施設研修会 町村栄養改善研修会	R8. 1. 22（木）	アピオあおもり	管内保育所担当者 8 名 町村栄養士、保健師 5 名
	喫煙防止	別記：喫煙対策推進事業に掲載		
	その他普及啓発	別記：地域・職域連携推進事業に掲載		
③ キャンペーン活動				
	世界禁煙デー、禁煙週間	R7. 5. 31～ 6. 6	ポスター掲示、SNS 投稿	
	歯と口の健康週間	R7. 6. 4～ 6. 10	ポスター掲示	
	健康増進普及月間	R7. 9. 1～ 9. 30	ポスター掲示	
	その他普及啓発	通年	健康教育等	

(2) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び受動喫煙防止対策の推進

ア 普及啓発

世界禁煙デーにおける受動喫煙防止について、庁舎内に禁煙週間スローガン入りポスターの貼付、及び SNS での情報発信を行った。

イ 受動喫煙対策啓発媒体の活用

令和 7 年度に作成した健康教育用教材（動画）4 本の活用を青森市、管内町村及び漁協・農協に対して活用を依頼した。また、青森市及び管内町村においては動画の活用状況についてのアンケートを実施し、評価をした。

ウ 健康増進法の一部を改正する法律について

改正健康増進法に関する相談対応等を実施した。

相談受理件数 電話 0 件、退出命令実施件数 0 件、立入検査実施件数 0 件

※特定屋外喫煙場所設置施設：0 施設（令和 8 年 3 月 31 日現在）

※既存特定飲食提供施設・喫煙可能室設置の届出：16 件（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有を行い、保健事業を共同実施するとともに、保健事業の実施に必要な社会資源を相互に活用し、持続可能な保健サービスの提供体制を整備することを目的に実施している。

(4) 地域診断について

ア 目 的

地域診断は、対象となる地域のきめ細かい観察や既存の保健統計を通して、地域ごとの問題、特徴を把握することであり、根拠に基づいた、健康政策、公衆衛生を展開していくうえで最も基本的で重要なことである。そこで、特定健康診査データ及びレセプトデータを用いた地域診断を実施し、効果的で効率的な「健活」を推進できるようにする。

イ 地域診断事業は終了しているが、町村支援の一環として地域診断を実施し、管内のデータを経年で整理した。

2 栄養改善事業

(1) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 目的

東青地域における栄養改善業務が円滑に推進できるよう、保健計画等の企画・立案の支援並びに地域住民を対象とした栄養指導等の業務に従事する者が情報を共有するとともに、資質の向上を図る。

イ 実施内容

	開催年月日	場 所	内 容	参加人員
会議	令和8年 1月22日 (木)	アピオ あおもり	(1) 情報提供 「地域のお店と連携した食環境づくりについて」 東津軽保健所健康増進課 (2) 意見交換 「地域のできる食環境づくりについて」	町村栄養士、 保健師 5名

研修会は給食施設等栄養管理指導事業参照

(2) 給食施設等栄養管理指導事業

ア 目的

健康増進法に基づき、栄養管理の実施について必要な指導及び助言を行い、喫食者の健康増進に寄与する。また、「健康青森地域21」の推進に向けた食環境整備の一環として行う。

イ 実施状況

① 指導状況

	巡回指導対象施設				巡回指導 対象外施設		総計
	特定給食施設		その他		栄養士有	栄養士無	
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
巡回指導 延施設数 (A)	5	1	11	3	(6)	(14)	20
施設来所 延指導数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
電話による 相談数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
喫食者への栄養 ・運動指導延人員	0	0	0	0	(0)	(0)	0
巡回指導対象 施設数 (B)	5	1	11	3	(6)	(14)	20
指導率 % (A÷B×100)	100	100	100	100	(100)	(100)	100

② 研修会

開催年月日	場 所	内 容	参加人員
令和 7 年 7 月 31 日 (木)	アピオ あおもり	(1) 情報提供 「日本人の食事摂取基準 2025 年版の改訂内容等について」 東津軽保健所健康増進課 (2) 意見交換 「過不足のある栄養素を推奨量に近づけるための工夫について等」	給食施設栄養管理担当者 15名
令和 8 年 1 月 22 日 (木)	アピオ あおもり	(1) 情報提供 「幼児肥満ガイドにおける肥満判定方法とむつ市の小児肥満対策の取組について」 東津軽保健所健康増進課 (2) グループワーク 「保育施設と行政が協力してできる小児肥満対策について」 ※市町村栄養改善業務支援事業研修会と併催	管内保育所担当者 8 名 町村栄養士、保健師 5 名

(3) 栄養成分表示・虚偽誇大広告等・特定保健用食品

ア 目 的

- ① 栄養成分表示の望ましい運営を図るため、表示の普及・啓発及び活用について、消費者及び食品業者に対し適切な相談指導を行う。
 - ・ 栄養成分表示指導 0 件
- ② 食品として販売に供する物に関して行う、健康保持増進効果等に関する虚偽誇大広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等を行う。
 - ・ 健康増進法65条に基づく指導 0 件

3 結核予防

(1) 結核診査協議会の診査状況

区 分 年 度	感染症法第 37 条の 2 関係 (通院公費負担)	感染症法第 37 条関係 (入院 19 条、20 条)	計
7 年度	5	0	5
6 年度	5	3	8
5 年度	2	0	2

(注)感染症法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の略称

(2) 新登録結核患者数（活動性分類別）

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日

区 分 市町村	新 登 録 者 数										(参考) 潜在性 結 核 感染症
	計	性 別		活 動 性 分 類							
				活 動 性 肺 結 核					不活動 性結核	活動性 不明	
		喀痰塗抹陽性		その他 の結核 菌陽性	菌陰性 その他	活動性 肺外結核					
		初回 治療	再治療								
平 内 町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
外ヶ浜町	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0
令和7年計	4	3	1	1	0	0	0	2	0	0	1
令和6年計	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1
令和5年計	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0

(単位：人)

(3) 新登録結核患者数（年齢階級別）

※潜在性結核感染症は（ ）内に別掲

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平 内 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	(1)
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
外ヶ浜町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
令和 7 年計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2(1)	3(1)
令和 6 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	0	1(1)
令和 5 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

※年齢は登録時点

(単位：人)

(4) 全登録結核患者数(活動性分類別)

令和7年12月31日現在

区 分 市町村	登録者 総数	性 別		活 動 性 結 核					不活動性結核	活動性不明	(参考) 潜在性 結核感染症	
				肺結核活動性				肺外 結核 活動性				
				登録時 喀痰塗抹陽性		登録時 その 他の結核 菌陽性	登録時 菌陰性・ その他					
		初回 治療	再治療									
男	女	初回 治療	再治療							治療中	観察中	
平 内 町	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
外ヶ浜町	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
令和7年計	7	4	3	1	0	2	0	2	0	0	0	2
令和6年計	3	1	2	0	0	2	0	0	0	0	1	0
令和5年計	3	1	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0

(単位:人)

(5) 全登録結核患者数(年齢階級別)

※()内は潜在性結核感染症の別掲

令和7年12月31日現在

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平内町	0	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	1(1)	2(2)
今別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
外ヶ浜町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
令和7年計	0	0	0	0	1	0	0	0	1(1)	3(1)	5(2)
令和6年計	0	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	1	2(1)
令和5年計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3(0)	3(0)

(単位:人)

(6) 結核患者有病率及び罹患率

(人口は令和7年10月1日の推計人口)

区分 市町村	人口 (人)	活動性結核 患者数(人)	有病率 (人口10万対)	新登録結核 患者数(人)	罹患率 (人口10万対)
平内町	9,015	2	22.1	0	—
今別町	1,840	0	—	0	—
蓬田村	2,245	1	44.5	1	44.5
外ヶ浜町	4,512	2	44.3	2	44.3
令和7年計	17,612	5	28.3	3	17.0
令和6年計	18,125	1	5.5	1	5.5
令和5年計	18,712	0	—	1	5.3

- (注) 1 有病率：人口10万人に対する年末時点における活動性結核患者数。
2 罹患率：人口10万人に対する1年間に新たに登録となった結核患者数(潜在性結核感染症を除く)。

(7) 定期健康診断

ア 一般住民

区分 年度・市町村		エックス線検査			精密検査				指導区分		B C G		
		対象者数(A)	受診者数(B)	受診率(B)/(A)(%)	対象者数(C)	受診者数(D)	受診率(D)/(C)(%)	菌検査数(E)	要医療	要観察	対象者数(F)	受診者数(G)	受診率(G)/(F)(%)
7	平内町	4,053	909	22.4	16	12	75.0	0	0	0	32	34	106.2
	今別町	1,216	264	21.7	0	0	0	0	0	0	2	2	100.0
	蓬田村	1,099	294	26.7	0	0	0	0	0	0	6	6	100.0
	外ヶ浜町	2,570	541	21.0	0	0	0	0	0	0	1	5	500.0
	計	8,938	2,008	22.4	16	12	75.0	0	0	0	41	47	114.6
6	平内町	4,109	934	22.7	13	6	46.1	0	0	0	31	31	100
	今別町	1,257	280	22.2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	蓬田村	1,085	280	25.8	0	0	0	0	0	0	4	4	100
	外ヶ浜町	2,571	583	22.6	0	0	0	0	0	0	9	8	88.8
	計	9,022	2,077	23.0	13	6	46.1	0	0	0	46	43	93.4
5	平内町	4,091	907	22.2	9	9	100.0	0	0	0	32	30	93.8
	今別町	1,283	302	23.5	0	0	—	0	—	—	4	4	100.0
	蓬田村	1,088	397	36.5	0	0	—	0	—	—	12	7	58.3
	外ヶ浜町	2,586	612	23.7	0	0	—	0	—	—	6	8	133.3
	計	9,048	2,218	24.5	9	9	100.0	0	—	—	54	49	90.7

(単位：人)

- (注) 1 65歳以上が対象。

イ 事業所従事者、高等学校等生徒及び社会福祉施設等入所者

区分 年度	エックス線検査			精 密 検 査				指 導 区 分	
	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) / (A) (%)	対象者数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) / (C) (%)	菌検査数 (E)	要医療	要観察
7年度	911	910	99.8	43	42	97.6	0	0	0
6年度	819	815	99.5	18	18	100.0	1	0	0
5年度	1,517	1,502	99.0	33	25	75.8	2	0	0

(単位：人)

- (注) 1 事業所従事者は病院等医療機関、学校、社会福祉施設等で業務に従事する者が対象。
 2 高等学校等生徒は入学年度のみ対象。
 3 社会福祉施設等入所者は65歳以上が対象

(8) 接触者健診及び精密検査（管理検診）実施状況

		年 度	接触者健診			精密検査（管理検診）		
			総数	保健所 実施	他の受診 を確認	総数	保健所 実施	他の受診 を確認
ツ 反		7年度	0	－	－			
		6年度	2	0	2			
		5年度	0	－	－			
X 線	間 接	7年度	0	－	－			
		6年度	0	－	－			
		5年度	0	－	－			
	直 接	7年度	0	－	－			
		6年度	0	－	－			
		5年度	0	－	－			
精 密 検 査	直接・CT 画像	7年度	0	－	－	5	0	5
		6年度	1	0	1	4	0	4
		5年度	3	3	0	3	3	0
	菌 検 査	7年度	0	－	－	0	－	－
		6年度	0	－	－	0	－	－
		5年度	0	－	－	0	－	－
I G R A 検査		7年度	7	0	7	0	－	－
		6年度	10	－	10	0	－	－
		5年度	3	3	0	0	－	－
被発見者		7年度	0	－	－	0	－	－
		6年度	0	－	－	0	－	－
		5年度	1	1	0	0	－	－

(単位：人)

(注) 保健所実施には委託医療機関実施及び定期病状調査を含む。

(9) 相談及び訪問指導状況

ア 相談

結核患者発生時の接触者調査及び登録患者の精密検査（従来の管理検診）に伴う相談、管内町村からの結核患者への対応に係る相談に対応した。

イ 訪問指導

年 度	訪問件数（延べ数）	訪問件数（実数）
7年度	7 (再掲) DOTS 5	4 (再掲) DOTS 3
6年度	24 (再掲) DOTS 17	7 (再掲) DOTS 4
5年度	2 (再掲) DOTS 0	2 (再掲) DOTS 0
4年度	9 (再掲) DOTS 6	3 (再掲) DOTS 2
3年度	2 (再掲) DOTS 1	2 (再掲) DOTS 1

※ DOTSカンファレンスを含む。

(10) 結核対策事業実施状況

《特別対策事業》

地域DOTS推進事業

内 容	実施者数（延）
地域DOTS	4 (24)

《一般対策事業》

啓発用資料等の掲示

結核予防週間の普及啓発活動として、ポスターを庁舎内に掲示した。

4 母子保健事業

(1) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

ア 目的

児童福祉法第 19 条の 22 の小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等（以下「小慢児童等」という。）及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行う。

イ 対象

小児慢性特定疾病児童等、長期にわたり療養を必要とする児童

ウ 療育指導

① 相談・訪問指導等 実人員 5 人

② 電話相談 延べ人員 5 人

③ ①の再掲

実人員	延 人 員								
	申請等	医療	家庭 看護	福祉 制度	就学	食事 栄養	歯科	その他	計
2	1	1	1	0	0	0	0	1	4

※ 訪問による支援は含めず、来所相談した 2 人について計上した。

※ 『その他』の 1 は、小児慢性特定疾病以外の疾患の治療に関する相談である。

関係機関連絡等		訪問指導	
実人員	延人員	実人員	延人員
3	5	1	4

(2) 妊産婦支援体制整備事業

ア 目的

市町村や関係機関が母子保健対策の推進に係る情報の共有、研修、協議・検討を実施するための体制整備を図ることを目的とする。

イ 実施状況

① 母子保健ネットワーク会議

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和 8 年 1 月 29 日 (木) 18 : 30 ~ 20 : 00	アピオあおもり 小研修室 1・2	(1) 情報提供 (情報提供者 : 東地方保健所) ・ 東青地域妊産婦情報共有システム運用状況 について (2) 講話 (講師 : こころのケアセンターふよう 医師 鈴木克治氏) 「妊産婦のメンタルヘルスケアにおける支援 者の関わり方」 (3) 意見交換 テーマ「妊産婦のメンタルヘルスケアのため の関係機関の連携強化に向けて」	東青地域の産婦人 科・精神科医療機 関、東青地域市町村 の母子保健・精神保 健担当者、青森県中 央児童相談所

※上記内容で企画したが、記録的大雪により当日開催中止した

(3) 不育症検査費用助成事業

ア 目的

現在研究段階にある不育症検査のうち、保険適用を見据え先進医療として実施されるものを対象に、不育症検査に要する費用の一部を助成することにより、不育症の方の経済的負担の軽減を図ることを目的に令和4年度から開始された。

イ 実施状況

申請件数：0件

(4) 母子保健ライブラリー整備事業

ア 目的

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧、貸し出しを行うことにより、母子保健事業の充実を図る。

イ 母子保健ライブラリー教材活用状況

利用施設	品 名	使用目的	借用期間
平内町役場 健康増進課	妊娠シミュレーター1セット 沐浴人形 2体	乳児ふれあい体験学習	R7.9.3～ R7.10.1

5 精神保健福祉

(1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者申請・通報届出状況

① 精神障害者の診察

区分	申請通報 届出件数	診察の必要がない と認めた者		診察を受けた者			
		即入院	その他	精神障害者		精神障 害者で はなか った者	計
				法第 29 条該当症 状の者	法第 29 条該当症 状ではな かった者		
一般の申請 (22 条)	1	0	0	1	0	0	1
警察官の通報 (23 条)	40	0	11	19 (2)	10	0	29 (2)
検察官の通報 (24 条)	9	0	5	2	2	0	4
保護観察所長の通報 (25 条)	0	0	0	0	0	0	0
矯正施設長の通報 (26 条)	12	0	12	0	0	0	0
精神科病院管理者の 届出 (26 条の 2)	0	-	-	-	-	-	-
合 計	62	0	28	22	12	0	34

注) 単位：件 (令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月) () は緊急措置入院別掲

② 措置入院患者 (緊急措置入院を含む)

令和 6 年度末患者数	令和 7 年度新規患者	令和 7 年度解除患者	令和 7 年度末患者数
4 人	24 人	21 人	7 人

イ 医療状況（管内精神病院の入院患者数）

① 入院形態別患者年度末人数（精神科病院月報から）

区分 年度	入院				
	合計	措置	医療保護	任意	その他
7	882	8	490	383	1
6	811	5	472	334	0
5	898	4	543	350	1

注) 単位：人

② 病名別入院患者年度末人数（精神科病院月報から）

区分		年度	7	6	5
症状性を含む器質性精神障害			376	298	376
	アルツハイマー病型認知症		190	99	163
	血管性認知症		17	21	32
	上記以外の症状性を含む器質性精神障害		169	178	181
精神作用物質による精神及び行動の障害			42	42	42
	アルコール使用による精神及び行動の障害		41	40	40
	覚せい剤による精神及び行動の障害		0	0	1
	その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害		1	2	1
統合失調症、統合失調症障害及び妄想性障害			300	313	317
気分（感情）障害			53	45	65
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害			40	33	28
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群			9	9	9
成人のパーソナリティ及び行動の障害			9	10	9
精神遅滞（知的障害）			17	19	15
心理的発達の障害			13	15	11
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び 特定不能の精神障害			4	5	6
てんかん（F0 に属さない計上）			5	8	6
その他			14	14	14
計			882	811	898

注) 単位：人

ウ 精神障害者保健福祉手帳交付件数 (令和7年4月～令和8年3月)

区分 市町村	交付者累計数				令和7年度新規交付者数			
	合計	1級	2級	3級	合計	1級	2級	3級
合 計	4,594	1,203	2,818	573	280	28	177	75
青 森 市	4,370	1,128	2,685	557	264	26	167	71
平 内 町	131	47	75	9	11	1	8	2
今 別 町	19	3	16	0	2	0	2	0
蓬 田 村	24	9	13	2	1	1	0	0
外ヶ浜町	50	16	29	5	2	0	0	2

注) 単位: 件

エ 精神科救急医療システム事業実績 (令和7年4月～令和8年3月)

区分 医療機関	当番実施日数		空床確保 日数 (日)	対応件数		
	休日 (日中)	夜間 (平日・休日)		外来 診察	入院	合計
青森県立つくしが丘病院	55	132	132	38	21	59
浅 虫 温 泉 病 院	13	48	48	1	6	7
こころのケアセンターふよう	52	133	133	34	22	56
生 協 さ く ら 病 院	3	52	52	12	8	20
合 計	123	365	365	85	57	142

注) 単位: 件

オ 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の市町村別、病名別、男女別患者数
（令和7年4月～令和8年3月）

区分 市町村	総数	症状性を含む器質性精神障害	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害	連した行動症候群	成人の人格及び行動の障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期及び青年期に通常発症する行動の障害等	てんかん	その他
青森市	5,482	201	121	1,502	1,710	298	16	33	120	584	156	519	222
平内町	160	5	6	63	35	10	0	0	9	6	0	23	3
今別町	36	1	2	12	10	1	0	0	3	0	0	4	3
蓬田村	35	1	0	10	14	1	0	0	2	0	2	3	2
外ヶ浜町	81	1	2	28	18	4	0	0	11	4	2	10	1
合計	5,794	209	131	1,615	1,787	314	16	33	145	594	160	559	231

注 1) 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の合計

注 2) 単位：人

(2) 精神保健福祉相談実施状況

ア 相談件数

(件)

年度 区分	令和7年度	令和6年度	令和5年度
合 計	419 (58)	207 (66)	153 (87)
来 所	1 (1)	2 (2)	5 (5)
電 話	418 (57)	205 (64)	148 (82)

注1) () 内は実数

イ 令和7年度目的別相談件数

(件)

相談内容	受診・入院について	通院・服薬について	生活指導等について	経済的問題	性格・行動上のこと	患者への接し方について	アルコールについて	薬物について	人間関係について	施設入所について	社会復帰について	福祉サービスの利用について	ひきこもりについて	その他	計
総延件数	3	0	3	0	1	3	0	0	0	0	17	0	0	469	469

(3) 訪問指導状況

(件)

年度 区 分	令和 7 年度	令和 7 年 度 訪 問 内 容											令和 6 年度	令和 5 年度
		合 計			保健師（相談員を含む） による				その他職員による					
		一 般	社会 復帰	老 人	計	一 般	社会 復帰	老 人	計	一 般	社会 復帰	老 人		
延人員 (実人員)	74 (55)	59 (47)	15 (8)	0	74 (55)	59 (47)	15 (8)	0	0	0	0	0	58 (43)	38 (16)

(4) 精神障害者地域生活支援広域調整等事業

ア 目 的

精神障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むための支援について、医療、保健、福祉、行政等との連携調整と地域支援体制づくりを推進し、ひいては地域における精神障がい者の地域移行・地域定着支援の促進を図ることを目的としている。

精神障害者の地域移行支援については平成 23 年度から実施しており、国の動向に合わせて事業が組み換えとなっている。

なお、当管内では、東青地域全体で精神障害者の地域移行支援に取り組むため、平成 29 年度から、青森市が主催している相談事業所等を対象とした「青森市地域相談支援連絡会」と合同開催している。また、東郡 4 町村を対象とした「東津軽保健所地域生活支援広域調整会議」も開催している。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和 7 年 10 月 1 日 (木)	青森県立 図書館4 階研修室	<令和 7 年度東津軽保健所地域生活支援広域調整会議> ①講演「にも包括の構築に向けて私たちにできること」 (講師:弘前愛成会病院 看護部 副看護部長 にも包括事業都道府県等密着アドバイザー 盛 由美子氏) ②情報交換(助言者:盛 由美子氏) ・事前アンケート結果の共有 (協議の場の設置状況について) ・講演を踏まえ、自組織でできていること、 今後目指す姿について共有	相談支援事業所、 町村担当者等
令和 8 年 3 月 16 日 (月)	青森県立 図書館4 階集会室	<第 1 回東青地域生活支援広域調整会議> 1. 情報提供 (1) 青森県障がい福祉サービス実施計画(第 7 期計画)について (2) 青森市における『精神障害にも対応した 地域包括ケアシステム構築』の取組状況 及び今後の方向性について (3) 管内の長期在院者の状況 (4) 青森市精神保健福祉関係職員連絡会の 協議内容 (5) 普及啓発事業の取組 (6) 自立支援協議会の取組状況での協議内容 (7) ピアサポート活動に関する取組 2. グループワーク(ワールドカフェ方式) テーマ:精神障害にも対応した地域包括ケア システムの推進に向けて	精神科病院、一般・ 特定相談支援事業 所、地域包括支援 センター青森保護 観察所、法テラス、 町村担当者等

(5) 青森県自殺対策地域ネットワーク連絡会

ア 目 的

本県の自殺対策のうち、地域課題への対策については、二次保健医療圏域毎の地域ネットワーク構築により、関係者との問題共有や解決策の検討等を図ってきたところである。さらに、令和元年度からは、市町村自殺対策計画に基づき、市町村の課題に即した取組が推進されることとなった。

そこで、令和 3 年度からは当該連絡会を開催することにより、各市町村が自殺対策基本法の基本理念にのっとり、実効性のある自殺対策を総合的に推進できるよう、県型保健所が支援を行うと

もに、これまで構築した地域ネットワークを活用し、二次保健医療圏域毎の自殺対策の推進を図ることを目的として実施するものである。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和7年 10月9日 (木)	青森県立 図書館4 階研修室	1. 情報提供 (1)「東青地域の自殺の現状について」 情報提供者：東津軽保健所 (2)「青森県LINE相談2024の相談状況について」 情報提供者：青森県障がい福祉課 主査 五十嵐 早織 氏 (3)「青森県子ども・若者の自殺危機対応チームの活動について」 情報提供者：青森県立精神保健福祉センター 相談指導課長 中嶋 聡子 氏 2. 意見交換 「子ども・若者の自殺対策推進に向けて」	市町村教育委員会 3名、市町村自殺 対策担当者6名、 東青教育事務所1 名、中央児童相談 所1名、県立精神 保健福祉センター 1名、県障がい福 祉課1名、事務局 4名

(6) 心の健康づくり推進事業

- ア 定期相談 1件
- イ 随時相談 301件

(7) 関係機関等連絡会議

- ア 青森ブロック精神科救急医療システム連絡調整委員会

目 的

実施体制、運営方法、稼働状況等について検証し、関係機関相互における情報共有及び連携強化を図る。

開催年月日	場 所	内 容	出 席 者
令和8年 3月4日 (水)	青森県 東津軽保健所 2階会議室	1 報告事項 (1) 令和7年度青森ブロック精神科救急医療システム事業実績 (2) 東青地域における通報・入院・通院・手帳所持者の状況 (3) 青森県及び東青地域における自殺者及び自殺未遂者の現状 (4) 青森県東津軽保健所における通報の状況 2 協議事項 特になし 3 その他 全体会議終了後に、医療機関関係者と保健所職員の意見交換会（救急医療の当番についての現状等）	委 員 7名 委員代理1名 事務局 6名

6 難病

(1) 特定医療費支給認定

平成 27 年 1 月から難病法（難病の患者に対する医療等に関する法律）が施行され、難病（発病の機構が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とするもの）のうち、厚生労働大臣が定める「指定難病」については、患者の医療費の負担軽減を目的として、一定の認定基準を満たしている場合、その治療に係る医療費の一部を助成している。

市町村別特定医療受給者証所持者数（令和 8 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

疾病番号	疾 病	青森市	平内町	蓬田村	今別町	外ヶ浜町	全 体
1	球脊髄性筋萎縮症	2	0	0	0	0	2
2	筋萎縮性側索硬化症	22	1	0	0	0	23
3	脊髄性筋萎縮症	1	0	0	0	0	1
4	原発性側索硬化症	1	0	0	0	0	1
5	進行性核上性麻痺	33	0	0	0	0	33
6	パーキンソン病	288	15	4	4	3	314
7	大脳皮質基底核変性症	5	2	0	0	0	7
8	ハンチントン病	1	0	0	0	0	1
9	神経有棘赤血球症	1	0	0	0	0	1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	0	0	0	0	2
11	重症筋無力症	51	3	1	1	2	58
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	82	3	1	0	0	86
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	11	1	0	0	0	12
15	封入体筋炎	1	0	0	0	0	1
16	クロウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0	0
17	多系統萎縮症	18	3	0	0	0	21
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）	121	30	1	0	1	153
19	ライソゾーム病	1	0	0	0	0	1
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
21	ミトコンドリア病	4	0	0	0	0	4
22	もやもや病	14	1	0	0	0	15
23	プリオン病	0	0	0	0	0	0
24	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0
25	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0	0
26	HTLV-1 関連脊髄症	1	0	0	0	0	1
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	12	2	0	0	0	14
29	ウルリッヒ病	0	0	0	0	0	0
30	遠位型ミオパチー	1	0	0	0	0	1
31	ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0	0
32	自己食食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0	0
34	神経線維腫症	5	0	0	0	0	5
35	天疱瘡	7	0	0	0	0	7

36	表皮水疱症	0	0	0	0	0	0
37	膿疱性乾癬（汎発型）	9	0	0	0	0	9
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	0	0	0	0	1
39	中毒性表皮壊死症	1	0	0	0	0	1
40	高安動脈炎	7	2	0	0	0	9
41	巨細胞性動脈炎	0	0	0	0	0	0
42	結節性多発動脈炎	5	0	0	0	0	5
43	顕微鏡的多発血管炎	22	0	0	0	0	22
44	多発血管炎性肉芽腫症	5	0	0	0	0	5
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	26	2	0	0	2	30
46	悪性関節リウマチ	12	0	0	0	1	13
47	バージャー病	9	0	0	0	1	10
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	7	0	0	0	0	7
49	全身性エリテマトーデス	155	2	2	0	2	161
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	57	1	0	1	0	59
51	全身性強皮症	31	1	0	0	1	33
52	混合性結合組織病	13	1	1	0	0	15
53	シェーグレン症候群	19	1	0	1	0	21
54	成人発症スチル病	10	1	0	0	0	11
55	再発性多発軟骨炎	2	0	0	0	0	2
56	ベーチェット病	39	1	0	1	0	41
57	特発性拡張型心筋症	9	0	0	0	0	9
58	肥大型心筋症	7	0	0	0	1	8
59	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0
60	再生不良性貧血	25	0	0	1	0	26
61	自己免疫性溶血性貧血	1	0	0	0	0	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	0	0	0	0	3
63	特発性血小板減少性紫斑病	53	0	0	1	2	56
64	血栓性血小板減少性紫斑病	1	0	0	0	0	1
65	原発性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	1
66	IgA 腎症	46	1	1	1	1	50
67	多発性嚢胞腎	33	1	0	0	0	34
68	黄色靱帯骨化症	18	0	1	1	0	20
69	後縦靱帯骨化症	83	6	1	1	1	92
70	広範脊柱管狭窄症	4	0	0	0	1	5
71	特発性大腿骨頭壊死症	36	1	0	0	1	38
72	下垂体性ADH分泌異常症	6	0	0	0	0	6
73	下垂体性TSH分泌亢進症	0	0	0	0	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	4	0	0	0	0	4
75	クッシング病	2	0	0	0	0	2
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	11	2	0	0	0	13
78	下垂体前葉機能低下症	54	1	1	0	1	57
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	2	0	0	0	0	2
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	0	0	0	0	1

82	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0	0
83	アジソン病	1	0	0	0	0	1
84	サルコイドーシス	31	1	0	0	0	32
85	特発性間質性肺炎	67	0	2	1	1	71
86	肺動脈性肺高血圧症	15	0	0	0	1	16
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	13	1	0	0	0	14
89	リンパ脈管筋腫症	9	0	0	0	0	9
90	網膜色素変性症	17	2	0	0	0	19
91	バッド・キアリ症候群	2	0	0	0	0	2
92	特発性門脈圧亢進症	1	0	0	0	0	1
93	原発性胆汁性胆管炎	75	0	2	0	1	78
94	原発性硬化性胆管炎	5	0	0	0	0	5
95	自己免疫性肝炎	6	0	0	0	0	6
96	クローン病	160	4	0	0	1	165
97	潰瘍性大腸炎	329	13	2	2	2	348
98	好酸球性消化管疾患	3	0	0	0	0	3
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞減少症	0	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0	0
103	CFC 症候群	0	0	0	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	2	0	0	0	0	2
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	2	0	0	0	0	2
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	1	0	0	0	0	1
113	筋ジストロフィー	52	2	0	1	1	56
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1	0	0	0	0	1
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	1	0	0	1	0	2
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0	0
121	脳内鉄沈着神経変性症	0	0	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	2	0	0	0	0	2
123	HTRA 1 関連脳小血管病	0	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1	0	0	0	0	1
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0	0	0
126	ペリー病	0	0	0	0	0	0

127	前頭側頭葉変性症	7	0	0	0	0	7
128	ビッカーstaff脳幹脳炎	0	0	0	0	0	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	0	0	0	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	1	0	0	0	0	1
145	ウェスト症候群	0	0	0	0	0	0
146	大田原症候群	0	0	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0	0
150	環状 20 番染色体症候群	0	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	0	0	0	0	0	0
152	P C D H 19 関連症候群	0	0	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	1	0	0	0	0	1
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	2	0	0	0	0	2
159	色素性乾皮症	1	0	0	0	0	1
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	0	0	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	12	1	1	0	1	15
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0	0	0
167	マルファン症候群/ロイス・ディーツ症候群	3	0	0	0	0	3
168	エーラス・ダンロス症候群	0	0	0	0	0	0
169	メンケス病	0	0	0	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0	0	0

171	ウィルソン病	4	0	0	0	0	4
172	低ホスファターゼ症	1	0	0	0	0	1
173	VATER 症候群	0	0	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	1	0	0	0	0	1
180	ATR-X 症候群	0	0	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	1	0	0	0	0	1
182	アペール症候群	0	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0	0	0
184	アントレー・ピクスラー症候群	0	0	0	0	0	0
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0	0	0	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	0	0	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	0	0	0	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	0	0	0
193	プラダー・ウィリ症候群	3	0	0	0	0	3
194	ソトス症候群	0	0	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0	0
197	1p36 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
198	4p 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
199	5p 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
200	第 14 番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0	0	0
203	22q11.2 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0	0	0
205	脆弱 X 症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0
206	脆弱 X 症候群	0	0	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	1	0	0	0	0	1
210	単心室症	1	0	0	0	0	1
211	左心低形成症候群	0	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	1	0	0	0	0	1
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	2	0	0	0	0	2
216	両大血管右室起始症	0	0	0	0	0	0
217	エプスタイン病	0	0	0	0	0	0

218	アルポート症候群	1	0	0	0	0	1
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	3	0	0	0	0	3
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	0	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	33	3	0	1	0	37
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	0	0	0	0	1
224	紫斑病性腎炎	3	0	0	0	0	3
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	0	0	1	0	0	1
227	オスラー病	5	0	0	0	0	5
228	閉塞性細気管支炎	0	0	1	0	0	1
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	0	0	0	0	1
230	肺泡低換気症候群	0	0	0	0	0	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	0	0	0	0	1
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	1	0	0	0	0	1
241	高チロシン血症 1 型	0	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症 2 型	0	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症 3 型	0	0	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1 欠損症	0	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症 1 型	0	0	0	0	0	0
250	グルタル酸血症 2 型	0	0	0	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	0	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	0	0	0

262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0	0	0
263	脳腱黄色腫症	0	0	0	0	0	0
264	無 β リポタンパク血症	0	0	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	1	0	0	0	0	1
266	家族性地中海熱	5	0	0	0	0	5
267	高IgD症候群	0	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ア クネ症候群	0	0	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髓炎	0	0	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	10	0	0	0	0	10
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0	0
274	骨形成不全症	0	0	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	1	0	0	0	0	1
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0	0	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0	0	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病 変）	0	0	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病 変）	0	0	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症 候群	0	0	0	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	3	0	0	0	0	3
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0	0	0
285	ファンconi貧血	0	0	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	3	0	0	1	0	4
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0	0	0	0
291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小 腸型）	0	0	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	1	0	0	0	0	1
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	2	0	0	0	0	2
297	アラジール症候群	0	0	0	0	0	0
298	遺伝性膀胱炎	1	0	0	0	0	1
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	10	1	0	1	0	12
301	黄斑ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0	0	0
303	アッシャー症候群	0	0	0	0	0	0

304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	104	3	2	0	0	109
307	カナバン病	0	0	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0	0	0
309	進行性ミオクロヌスてんかん	0	0	0	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群） ／LMX 1 B 関連腎症	0	0	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	0	0	0
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	0	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノ シトール（GPI）欠損症	0	0	0	0	0	0
321	非ケトース型高グリシン血症	0	0	0	0	0	0
322	β —ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
323	芳香族L—アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0	0	0
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因による ものに限る。）	0	0	0	0	0	0
328	前眼部形成異常	0	0	0	0	0	0
329	無虹彩症	0	0	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄 症	0	0	0	0	0	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	0	0	0	0	2
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0	0	0	0
336	家族性低 β リポタンパク血症 1（ホモ接 合体）	0	0	0	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	2	0	0	0	0	2
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0	0	0	0
339	MECP2 重複症候群	0	0	0	0	0	0
340	線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候 群を含む。）	0	0	0	0	0	0
341	TRPV4 異常症	0	0	0	0	0	0

(2) 特定疾患治療研究事業

原因が不明であって、治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、56の特定疾患については、治療がきわめて困難であり、かつ、医療費も高額であるので、従来から特定疾患治療研究を推進するとともに患者の医療費の負担軽減を図っている。

なお、難病法が施行されたことに伴い、平成27年1月から本事業の対象疾患は5疾患となっている。

特定疾患医療受給者証所持者数 (令和8年3月31日現在)

(単位：人)

疾病番号	疾患名	受給者数
1	スモン	2
2	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）	0
3	重症多形滲出性紅斑（急性期）	0
4	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0
5	重症急性膵炎	0
合 計		2

(3) 難病対策地域支援対策推進事業

ア 医療相談

管内の神経・筋疾患難病患者及びその家族が、勉強会・交流を通し、自立した在宅療養生活の継続に向けた有効な知識や方法の獲得、不安の軽減ができることを目的として、蓬田村で1回開催した。

【内容】

○講話・実技「簡単セルフリハビリ～これからも自宅で過ごすために～」

講師：外ヶ浜中央病院 理学療法士 福田 麻衣子 氏

○話題提供「わたし流、自分らしく生きる工夫」

話題提供者：蓬田村在住のパーキンソン病患者

○患者・家族交流会及び個別相談会

【参加状況】

○会場：蓬田村ふるさと総合センター 1階多目的活動ルーム

参加者 8名（本人2名、家族2名、管内町村保健師4名）

イ 訪問相談

難病患者やその家族の抱える日常生活上及び療養上の悩みについて、個別相談、指導、助言を行い、生活の質の向上を図ると共に、在宅療養の推進を図る。

(ア) 難病患者等訪問相談員による家庭訪問

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋 萎 縮 性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R7	10(4)	0	8(3)	2(1)	0
R6	7(3)	0	7(3)	0	0
R5	13(6)	0	6(3)	3(1)	4(2)
R4	19(6)	0	8(2)	3(2)	8(2)
R3	17(7)	0	8(3)	4(2)	5(2)

(イ) 保健所保健師による家庭訪問

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋 萎 縮 性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R7	36(34)	0	14(13)	14(13)	8(8)
R6	34(32)	0	10(9)	16(16)	8(7)
R5	14(12)	2(1)	3(3)	5(4)	4(4)
R4	1(1)	0	1(1)	0	0
R3	11(11)	0	2(2)	5(5)	4(4)

ウ 東青地域難病対策地域ネットワーク会議

地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備等について協議する。

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和7年 9月24日(水) 14:00～16:00	青森県総合社会教育センター第5研修室	(1) 保健所から情報提供 ①青森県東津軽保健所から 東青地域の難病患者の現状・課題、支援状況について、東青地域の個別避難計画策定状況について ②青森市保健所から 青森市の難病患者への支援状況について (2) 講話「難病患者の個別避難計画策定をすすめるために」 講師：青森県立中央病院 医療連携部 難病診療連携コーディネーター 町田 正子 氏 (3) グループワーク	青森市及び東郡町村の保健師、個別避難計画作成担当課・防災担当課、地域包括支援センター 計22名

(4) 所内面接及び電話相談

特定医療受給者証申請時や随時、難病患者やその家族の抱える日常生活上及び療養上の悩みについて、個別相談、指導、助言を行い、生活の質の向上を図ると共に、在宅療養の推進を図る。

年 度	所内面接 延件数	電話相談 延件数
R7	20	43
R6	10	18
R5	12	21
R4	9	13
R3	15	5

7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進

近年の少子・高齢化の進行、疾病構造の変化等により、複雑・多様化する県民の保健・医療・福祉ニーズに的確に対応できるように、保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築を推進する。

サービス提供にあたっては、地域住民が生涯にわたり、住みなれた地域で健康で安心した生活を送ることができるように、利用者本位の視点で保健・医療・福祉サービスを総合的・一体的に提供することを目標とする。

そのためには、住民に最も身近な市町村単位で保健・医療・福祉包括ケアシステムを構築することが必要であることから、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実へ向けた取組みに対して支援を行っている。

(1) 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、町村の在宅医療・介護連携推進事業の支援として、東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会研修会と併催で調整会議（研修会）を開催した。

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和7年 10月14日 (火) 14:00～16:00	青森県総合社会 教育センター 第1研修室	(1) 講話 「本人の希望をどう叶えるか～実現可能な看取りを考える～」 協立クリニック 所長 磯島 寿人 氏 (2) 意見交換 (3) 情報提供 「終活情報登録について」 青森市福祉部 高齢者支援課 主査 花岡 優子 氏	計79名 (内訳: 病院21名、訪問看護ステーション8名、訪問介護事業所7名、高齢者施設14名、居宅介護支援事業所15名、地域包括支援センター13名、その他1名)

(2) 東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会

令和3年度、東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会を東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会と改称し、引き続き、医療機関地域医療連携室、地域包括支援センター及び介護老人保健施設等の施設で橋渡しに携わっている職員が、患者の退院調整等に係る切れ目ないサービス提供を図るため、「顔の見える関係」づくりや研修及び情報交換を目的に活動している。

ア 役員会の開催

回	開催年月日	内 容	参加者数
1	R7. 5. 15(月)	・今年度の役員について ・連絡会設置要項について ・今年度の活動内容について(役員会、研修会)	役員8名、保健所1名
2	R7. 7. 15(火)	・研修会について	役員4名、保健所2名
3	R7. 9. 3(水)	・研修会について	役員9名、保健所1名
4	R8. 1. 21(水)	・今年度の活動振り返り ・次年度の役員や活動について	役員7名、保健所1名

※開催方法は、東津軽保健所2階会議室で集合開催

イ 研修会の開催

在宅医療・介護連携推進事業の調整会議と併催で開催した。

8 感染症予防

(1) エイズ予防関係

相談内容は、「HIV」「肝炎」「その他性感染症」が含まれる。

区分 年度	採血件数		相談件数			相談内訳				
	男	女	男	女	不明	電 話			来 所	
						男	女	不明	男	女
7年度	19	5	8	1	0	8	1	0	0	0
6年度	21	6	8	5	0	8	5	0	0	0
5年度	17	9	18	0	1	18	0	1	0	0
4年度	23	2	32	0	0	32	0	0	0	0
3年度	5	1	10	0	0	10	0	0	0	0

注1) 単位：件

(2) 感染症発生状況

疾患 年次	二類	三類	四類	五類	
	結核	腸管出血性大腸菌感染症	つつが虫病	水痘（入院例）	百日咳
R 7年	3	1	1	0	3
R 6年	3	0	0	1	0
R 5年	1	0	0	0	0
R 4年	4	0	0	0	0
R 3年	1	1	0	0	0

注1) 単位：件（1月～12月集計）

注2) 届出があった疾患のみ記載。

(3) 感染症発生動向調査年次別状況（定点報告数）

区 分	年 次	R 7年	R 6年	R 5年	R 4年	R 3年
インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）		80	82	186	1	0
COVID-19		190	239	296		

注1) 単位：件（1月～12月集計）

(4) 肝炎治療費助成（青森県肝炎治療特別促進事業）

平成 20 年度から青森県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、保健所を窓口にして肝炎インターフェロン治療を受けようとする者に医療費の助成が始まった。

平成 22 年度から肝炎アナログ製剤治療が新たに医療費の助成となった。

青森市を含む東青地域を中心に県内各地域からの申請書類の受付及び相談業務を行っている。

平成 26 年度からインターフェロンフリー治療が新たに医療費助成の対象となった。

肝炎治療受給者証新規申請件数

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

年度	新規申請	内 訳				
		インターフェロン 治療	核酸アナログ 製剤治療	3 剤併用 治療	インターフェロンフリー 治療	インターフェロンフリー 治療(再治療)
7 年度	32	0	21	0	11	0
6 年度	31	0	20	0	11	0
5 年度	31	0	7	0	24	0
4 年度	30	0	8	0	22	0
3 年度	42	0	24	0	18	0

9 組織の育成

(1) 保健協力員連絡会に関すること

ア 目的

東青地域県民局地域健康福祉部保健総室内に、東地方保健協力員連絡会を設置し、保健協力員活動の活性化と地域住民の健康水準の向上を図る。

イ 実施状況

会議名	開催年月日	場所	内 容	参加人員
第一回役員会	令和7年 6月9日(月) 10:00～11:30	東津軽保健所	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度東地方保健協力員連絡会事業実施状況及び収支報告・監査報告について 令和7年度東地方保健協力員連絡会役員体制について 令和7年度東地方保健協力員連絡会事業計画案及び予算案について 令和7年度東地方保健協力員連絡会総会・研修会について 	12人
総会・研修会	令和7年 9月2日(火) 10:45～14:35	今別町開発センター	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度東地方保健協力員連絡会総会 今別町保健協力員活動報告 講演・演習 テーマ：「笑って！学んで！認知症を理解しよう ー認知症の症状とその対応ー」 講師：十和田市立中央病院 メンタルヘルス科 診療部長 竹内淳子 氏 寸劇：「姑VS 嫁～絶対おまえが盗ったんだ～」 演者：じゅんちゃん一座 	97人
第二回役員会	令和7年 12月2日(火) 10:00～11:30	東津軽保健所	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度東青地域保健協力員連絡会事業実施報告について 令和7年度東青地域保健協力員連絡会収支報告について 令和8年度東青地域保健協力員連絡会事業計画案について 	12人

ウ 保健協力員人数

単位：人

年度	合計	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
令和7年度	284	79	73	36	21	75

(2) 食生活改善推進員の養成及び育成

ア 目 的

地域における健康づくり及び食生活改善を推進する指導的人材を育成するため、健康づくり支援者（ヘルスサポーター）となるボランティアリーダー等の人材育成に努める。

イ 実施状況

事業名	開催年月日	場 所	事 業 内 容	参加人員
研 総 修 会 会 ・	令和 7 年 5 月 16 日 (金)	アピオ あおもり	総会 研修会「働き世代への健康教育のポイント」 青森県東津軽保健所 健康増進課	31名 (会員25名、 行政 6 名)
合 同 料 理 講 習 会	令和 7 年 10 月 21 日 (火)	アピオ あおもり	生涯骨太クッキングレシピ 2 品 おやこの食育教室メニュー 1 品 ミニ講話 「野菜をたくさん食べる工夫と低栄養予防について」 青森県東津軽保健所 健康増進課	23名 (会員19名、 行政 4 名)
理 事 会	令和 7 年 4 月 25 日 (金)	東地方 保健所 2 階 会議室	県理事会報告 令和 7 年度総会及び研修会について	10 名 (会員 6 名、 行政 4 名)
	令和 8 年 3 月 19 日 (木)		県理事会報告 令和 8 年度総会及び研修会について	9 名 (会員 5 名、 行政 4 名)

ウ 食生活改善推進員会員数

年度	合 計	平内町	今別町	外ヶ浜町		蓬田村
				蟹田地区	三厩地区	
令和 7 年度	97	44	16	15	14	8

10 地域保健関係者研修

(1) 目 的

多様化、高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点にたった保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的とする。

(2) 対 象

ア 各保健所職員及び町村の保健・医療・福祉関係職員

イ 研修目的に応じた、保健・医療・福祉分野以外の関係者及び住民組織、ボランティア団体等

(3) 実施状況

年月日	研 修 内 容		対象者	受 講 者 数				
	テーマ	講師等		健	市	関	他	計
R7. 11. 17	【保健師連絡会議】 情報交換： ①第三次青森地域健康増進計画 ②新型インフルエンザ等対策市町村行動計画 ③保健師の人材育成	なし	管内町村保健師	2	4			6
R8. 2. 6	【新任保健師研修】 ①講義「地域診断の視点と事業計画への活かし方」 ②地域診断報告及び助言 （令和7年度新採用保健師2名から報告） ③事例検討 （新任保健師2名（採用4年目）から報告）	青森県立保健大学 古川教授	管内町村及び東津軽保健所新任保健師及び先輩保健師 ※一部、青森市の新任保健師及び先輩保健師も対象。	5	10			15

※ 受講者数の表記 健：保健所、市：市町村、関：その他関係機関、他：その他（地域住民等）

11 医療技術者等研修

(1) 目 的

看護学生及び栄養士学生が、保健医療福祉行政の中の保健所の機能及び役割、保健所の業務内容について、理解を深めることができるようにする。

また、講義・演習・体験（見学実習等）を通して、看護学生においては、保健所保健師の機能や役割を理解し、地域看護活動の展開に必要な知識、技術、態度の習得、栄養士学生においては、管理栄養士の役割や業務、他職種との連携について理解し、栄養改善業務の実践に必要な知識、技術、態度の習得を図るものである。

種別	実習名	学校名等	実習期間	人数
看護学生	地域看護学実習	弘前大学医学部保健学科看護学専攻4年次	令和7年6月3日～6日	4名
		青森県立保健大学健康科学部看護学科4年次	令和7年7月8日～11日	5名
		青森中央学院大学看護学部4年次	令和7年8月18日～21日	6名
栄養学生	公衆栄養学臨地実習	青森県立保健大学健康学部栄養学科3年次	令和7年6月23日～27日	4名
		柴田学園大学生活創生学部健康栄養学科4年次	令和7年6月23日～27日	2名
			令和7年8月18日～22日	3名
		尚絅学院大学健康栄養学群健康栄養学類3年次	令和7年8月18日～22日	1名

第 3 資 料 編

1 管内の人口動態

(1) 管内町村別人口の推移

		R2. 10. 1現在	R3. 10. 1現在	R4. 10. 1現在	R5. 10. 1現在	R6. 10. 1現在
青森県	人口	1, 237, 984	1, 221, 305	1, 204, 343	1, 184, 558	1, 164, 752
	男	583, 402	575, 531	567, 893	558, 746	549, 256
	女	654, 582	645, 774	636, 450	625, 812	615, 496
	世帯数	511, 526	511, 448	512, 061	510, 904	509, 727
	1世帯当り人口	2. 42	2. 39	2. 35	2. 32	2. 29
青森保健医療圏	人口	295, 593	291, 862	287, 893	283, 140	278, 679
	男	137, 724	135, 881	134, 170	131, 983	129, 904
	女	157, 869	155, 981	153, 723	151, 157	148, 775
	世帯数	126, 663	126, 581	126, 387	125, 616	125, 230
	1世帯当り人口	2. 33	2. 31	2. 28	2. 25	2. 23
東地方保健所	人口	20, 401	19, 880	19, 337	18, 712	18, 125
	男	9, 675	9, 418	9, 155	8, 834	8, 549
	女	10, 726	10, 462	10, 182	9, 878	9, 576
	世帯数	8, 180	8, 066	7, 920	7, 798	7, 662
	1世帯当り人口	2. 49	2. 46	2. 44	2. 40	2. 37
平内町	人口	10, 126	9, 885	9, 696	9, 454	9, 199
	男	4, 818	4, 702	4, 612	4, 479	4, 369
	女	5, 308	5, 183	5, 084	4, 975	4, 830
	世帯数	3, 796	3, 746	3, 715	3, 683	3, 625
	1世帯当り人口	2. 67	2. 64	2. 61	2. 57	2. 54
今別町	人口	2, 334	2, 266	2, 145	2, 045	1, 946
	男	1, 119	1, 087	1, 023	980	925
	女	1, 215	1, 179	1, 122	1, 065	1, 021
	世帯数	1, 127	1, 115	1, 055	1, 030	1, 003
	1世帯当り人口	2. 07	2. 03	2. 03	1. 99	1. 94
蓬田村	人口	2, 540	2, 511	2, 453	2, 369	2, 309
	男	1, 211	1, 192	1, 162	1, 121	1, 089
	女	1, 329	1, 319	1, 291	1, 248	1, 220
	世帯数	899	905	896	872	875
	1世帯当り人口	2. 83	2. 77	2. 74	2. 72	2. 64
外ヶ浜町	人口	5, 401	5, 218	5, 043	4, 844	4, 671
	男	2, 527	2, 437	2, 358	2, 254	2, 166
	女	2, 874	2, 781	2, 685	2, 590	2, 505
	世帯数	2, 358	2, 300	2, 254	2, 213	2, 159
	1世帯当り人口	2. 29	2. 27	2. 24	2. 19	2. 16

資料：青森県統計分析課の推計人口及び推計世帯数(令和3年、4年、5年、6年。参考数値)及び国勢調査(令和2年)

(2) 人口動態総覧の年次推移（青森県、青森地域保健医療圏、東地方保健所）

	年次	出生					死亡					自然増減						
		総数	率	男	女	2500g未満出生 ¹⁾ (再掲)	総数	率	男	女	乳児死亡 (再掲)			総数	率			
											総数	割合	総数			率	新生児死亡 (再掲)	
																	総数	率
青森県	2	6,837	5.5	3,493	3,344	591	8.6	17,905	14.5	8,942	8,963	18	2.6	15	2.2	△ 11,068	△ 9.0	
	3	6,513	5.4	3,386	3,127	595	9.1	18,785	15.4	9,230	9,555	11	1.7	3	0.5	△ 12,272	△ 10.1	
	4	5,985	5.0	3,055	2,930	539	9.0	20,117	16.8	9,754	10,363	9	1.5	4	0.7	△ 14,132	△ 11.8	
	5	5,696	4.8	2,916	2,780	488	8.6	20,835	17.7	10,237	10,598	12	2.1	4	0.7	△ 15,139	△ 12.9	
	6	5,099	4.4	2,575	2,524	459	9.0	20,511	17.7	10,080	10,431	11	2.2	7	1.4	△ 15,412	△ 13.3	
青森地域 保健医療圏	2	1,530	5.2	766	764	117	7.6	3,975	13.5	1,974	2,001	4	2.6	2	1.3	△ 2,445	△ 8.3	
	3	1,546	5.3	810	736	125	8.1	4,268	14.6	2,048	2,220	2	1.3	-	-	△ 2,722	△ 9.3	
	4	1,412	4.9	739	673	117	8.3	4,593	16.0	2,169	2,424	-	-	-	-	△ 3,181	△ 11.0	
	5	1,324	4.7	666	658	103	7.8	4,729	16.7	2,274	2,455	2	1.5	-	-	△ 3,405	△ 12.0	
	6	1,253	4.5	638	615	108	8.6	4,693	16.8	2,295	2,398	2	1.6	1	0.8	△ 3,440	△ 12.3	
東地方 保健所	2	50	2.5	30	20	1	2.0	409	20.1	206	203	-	-	-	-	△ 359	△ 17.7	
	3	63	3.2	32	31	2	3.2	433	21.8	206	227	-	-	-	-	△ 370	△ 18.6	
	4	58	3.0	29	29	5	8.6	481	24.9	242	239	-	-	-	-	△ 423	△ 21.9	
	5	46	2.5	25	21	1	2.2	504	26.9	259	245	-	-	-	-	△ 458	△ 24.5	
	6	47	2.6	23	24	4	8.5	473	26.1	246	227	-	-	-	-	△ 426	△ 23.5	
	年次	死産					周産期死亡					婚姻		離婚		10月1日現在 ²⁾ 推計人口		
		総数	率	自然	率	人工	率	総数	率	妊婦 満22週 以後	早期 新生児 死亡	件数	率	件数	率			
青森県	2	145	20.8	87	12.5	58	8.3	32	4.7	17	15	4,032	3.3	1,915	1.55	1,237,984		
	3	150	22.5	78	11.7	72	10.8	25	3.8	23	2	3,736	3.1	1,783	1.47	1,221,305		
	4	158	25.7	66	10.7	92	15.0	19	3.2	15	4	3,656	3.1	1,664	1.39	1,204,343		
	5	141	24.2	66	11.3	75	12.8	14	2.5	11	3	3,326	2.8	1,665	1.41	1,184,746		
	6	116	22.2	48	9.2	68	13.0	17	3.3	10	7	3,313	2.9	1,752	1.51	1,164,752		
青森地域 保健医療圏	2	27	17.3	15	9.6	12	7.7	4	2.6	2	2	970	3.3	432	1.47	295,593		
	3	32	20.3	19	12.0	13	8.2	8	5.1	8	-	928	3.2	382	1.31	291,862		
	4	36	24.9	14	9.7	22	15.2	3	2.1	3	-	940	3.3	377	1.31	287,893		
	5	39	28.6	17	12.5	9	16.1	5	3.8	5	-	779	3.3	388	1.31	283,140		
	6	28	21.9	12	9.4	16	12.5	3	2.4	2	1	797	2.9	413	1.48	278,679		
東地方 保健所	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	1.6	11	0.54	20,401		
	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	2.0	15	0.75	19,880		
	4	1	16.9	-	-	1	16.9	-	-	-	-	32	1.7	16	0.83	19,337		
	5	3	61.2	2	40.8	8	20.4	-	-	-	-	30	1.7	21	0.83	18,712		
	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1.4	28	1.54	18,125		

資料：青森県保健統計年報

注：1) 「2500g未満出生」欄の割合は、出生数に対する割合（％）である。

2) 10月1日現在推計人口 青森県：総務省統計局公表の推計日本人人口（令和2年は総務省統計局公表の国勢調査による基準人口）
地域、保健所、町村：県統計分析課公表の青森県の推計人口（令和2年は総務省統計局公表の国勢調査総人口）

(3) 令和6年 主要死因別死亡数(青森県、青森地域保健医療圏、東地方保健所)

	総死亡数	悪性 新生物	糖尿病	心疾患	脳血管 疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の 事故	自殺
青森県	20,511	5,061	229	2,834	1,439	1,359	219	416	2,443	595	219
青森地域 保健医療圏	4,693	1,284	58	679	301	276	58	91	513	121	43
東地方 保健所	473	123	4	74	34	33	5	15	74	11	6

(4) 令和6年 主要死因別死亡数、死亡率(青森地域保健医療圏、東地方保健所)

区分 死因	青森地域保健医療圏			東地方保健所		
	死亡者数 (人)	死亡率 (人口10万対)	死亡総数に 対する割合 (%)	死亡者数 (人)	死亡率 (人口10万対)	死亡総数に 対する割合 (%)
総死亡者数	4,693	1,684.0	100.0	473	2,609.7	100.0
悪性新生物	1,284	460.7	27.4	123	678.6	26.0
糖尿病	58	20.8	1.2	4	22.1	0.8
心疾患	679	243.6	14.5	74	408.3	15.6
脳血管疾患	301	108.0	6.4	34	187.6	7.2
肺炎	276	99.0	5.9	33	182.1	7.0
肝疾患	58	20.8	1.2	5	27.6	1.1
腎不全	91	32.7	1.9	15	82.8	3.2
老衰	513	184.1	10.9	74	408.3	15.6
不慮の事故	121	43.4	2.6	11	60.7	2.3
自殺	43	15.4	0.9	6	33.1	1.3

(5) 令和6年 悪性新生物による死亡数(青森地域保健医療圏、東地方保健所)

(単位:人)

	食道	胃	結腸	直腸S 状結腸 移行部 及び 直腸	肝及び 肝内胆 管	胆のう 及び その他の 胆道	膵	気管、 気管支 及び肺	乳房	子宮	白血病	その他	計
青森地域 保健医療圏	37	118	166	55	85	57	142	220	49	20	19	316	1,284
東地方 保健所	2	12	18	2	8	3	11	35	2	3	1	26	123

(6) 令和6年 心疾患による死亡数(青森地域保健医療圏、東地方保健所)

(単位:人)

	急性心筋梗塞	その他の 虚血性心疾患	不整脈及び 伝導障害	心不全	他の心疾患	計
青森地域 保健医療圏	126	42	152	301	58	679
東地方 保健所	13	4	10	41	6	74

(7) 令和6年 脳血管疾患による死亡数(青森地域保健医療圏、東地方保健所)

(単位:人)

	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	他の脳血管疾患	計
青森地域 保健医療圏	30	83	183	5	301
東地方 保健所	5	10	19	-	34

資料: 令和6年度青森県保健統計年報

用語等の説明

1 用語説明

- (1) 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの。
- (2) 乳児死亡：生後1年未満の死亡。
- (3) 新生児死亡：生後4週未満の死亡。
- (4) 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡。
- (5) 死産：妊娠満12週以後の死児の出産。
- (6) 周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの。

2 比率の算出方法

- (1) 出生率 $= \frac{\text{年間出生数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$
- (2) 死亡率 $= \frac{\text{年間死亡数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$ (死因別死亡率は100,000)
- (3) 自然増減率 $= \frac{\text{自然増減数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$
- (4) 乳児死亡率 $= \frac{\text{年間乳児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$
- (5) 新生児死亡率 $= \frac{\text{年間新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$
- (6) 死産率 $= \frac{\text{年間死産数}}{\text{年間出産数}^{(注)}} \times 1,000$
- (7) 自然死産率 $= \frac{\text{年間自然死産数}}{\text{年間出産数}^{(注)}} \times 1,000$
- (8) 人工死産率 $= \frac{\text{年間人工死産数}}{\text{年間出産数}^{(注)}} \times 1,000$
- (9) 周産期死亡率 $= \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出生数} + \text{年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$
- (10) 婚姻率 $= \frac{\text{年間婚姻届出件数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$
- (11) 離婚率 $= \frac{\text{年間離婚届出件数}}{\text{10月1日現在人口}} \times 1,000$

注：出産数とは、出生数と死産数の合計をいう。

3 諸率の算出に用いた人口

青森地域保健医療圏人口、東地方保健所管内人口及び町村人口については、令和3年、4年、5年、6年は青森県統計分析課公表の推計人口（参考数値）を、令和2年は国勢調査総人口を用いている。（各年とも10月1日現在）

4 表章記号の説明

- (1) 計数のない場合 —
- (2) 計数不明又は計数を表章することが不適当な場合 …
- (3) 統計項目のありえない場合 ・
- (4) 比率が微小（表章単位の2分の1未満の場合） 0.0、0.00
- (5) 減少数（率）の場合 △

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が総数に合わない場合がある。

5 青森地域保健医療圏構成市町村及び東地方保健所管内町村

- (1) 青森地域保健医療圏：青森市、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町
- (2) 東地方保健所：平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町

資料：令和6年青森県保健統計年報

2 救急医療機関の指定状況

「救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令）」に基づいて、医療機関の申し出を受けて知事が救急病院、救急診療所として指定している。令和8年7月1日現在、1施設が指定を受けている。（青森市を除く）

	施設名	所在地	有効期限	告示	TEL
1	平内町国民健康保険 平内中央病院	東津軽郡平内町 大字小湊字外ノ沢1の1	令和11年1月31日	令和8年1月30日 第36号	017-755-2131

（青森県医療薬務課）

3 小児慢性特定疾病医療費受給者

(令和8年3月31日現在 単位：人)

市 町 村		平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
疾患群						
01	悪性新生物	1	1	0	0	2
02	慢性腎疾患	0	0	0	0	0
03	慢性呼吸器疾患	0	0	0	0	0
04	慢性心疾患	0	0	1	0	1
05	内分泌疾患	1	0	0	0	1
06	膠原病	0	0	1	0	1
07	糖尿病	1	0	0	1	2
08	先天性代謝異常 膠原病	0	0	0	0	0
09	血液疾患	0	0	0	0	0
10	免疫疾患	0	0	0	1	1
11	神経・筋疾患	5	0	1	0	6
12	慢性消化器疾患	1	0	0	0	1
13	染色体又は遺伝子変化に伴う症候群	0	0	0	0	0
14	皮膚疾患群	0	0	0	0	0
	総 計	9	1	3	2	15

4 小児慢性特定疾病児童手帳（ひまわり手帳）交付状況

疾患群		年 度	令和7年度
01	悪性新生物		0
02	慢性腎疾患		0
03	慢性呼吸器疾患		0
04	慢性心疾患		0
05	内分泌疾患		0
06	膠原病		0
07	糖尿病		0
08	先天性代謝異常		0
09	血液疾患		0
10	免疫疾患		0
11	神経・筋疾患		0
12	慢性消化器疾患		0
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群		0
14	皮膚疾患群		0
計			0

5 妊婦連絡票等実施状況

市町村名	年 度	妊娠届出数	妊婦連絡票 提出数	妊婦保健指導 報告書発行数	指導方法別				要 連 絡 ・ 指 導 妊 産 婦 連 絡 要 受 理 数	妊 産 婦 保 健 指 導 結 果 連 絡 票	妊婦連絡票の提出 はないが保健指導 を実施した数
					窓 口	訪 問	電 話	そ の 他			
平 内 町	5	34	34	34	34	0	0	0	4	6	1
	6	34	34	35	35	0	0	0	10	7	0
	7	26	26	26	26	0	0	0	6	8	1
今 別 町	5	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0
	6	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0
	7	3	3	3	3	0	0	0	2	2	0
蓬 田 村	5	2	2	2	2	0	0	0	1	2	0
	6	5	5	5	5	0	0	0	1	0	0
	7	5	5	5	5	0	0	0	1	2	0
外ヶ浜町	5	10	10	10	9	1	0	0	0	0	0
	6	7	7	7	7	0	0	0	4	3	0
	7	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0
合計	5	48	48	48	47	1	0	0	5	8	1
	6	49	49	50	50	0	0	0	15	10	0
	7	37	37	37	37	0	0	0	9	12	1

青森県東津軽保健所

〒030-0113 青森市第二問屋町四丁目11-6
電話 017-739-5421
FAX 017-739-5420

(令和8年10月作成)